新京日日新聞
夕刊
九月二十八日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料 普通一行 特別
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三二〇 營業局專用③三三〇五
發行人 河本榮一 編輯人 十樫勇忠 印刷人 水越內之介

暗雲未だ去らず 英國最後の努力
英首相、ヒ總統に自重を要望

【ロンドン廿六日發國通】チエムバレン英首相は廿六日午後十時から官邸にサイモン藏相、ハリフアックス外相ホーア內相を招致し午前零時五分までヒトラー總統の演說に關聯して重要協議をとげたが、終つてチエムバレン首相自らヒトラー總統に自重を要望する旨の聲明を發表した、右は破局阻止を期する首相の最後的な提言であり確聞するに、ウイルソン政府顧問が提出したチエムバレン首相のメッセージも要するに英佛共同解決案の範圍を出でずゝでにズデーテン地方割讓の原則が確立してゐるのだからチエコ軍の撤收其他の細目について如何樣にも處理出來る旨を指摘したものといはれる、ヒトラー總統の演說も全體的に穩健で特に「英人部隊による治安維持を示案國境確定に言及した事實よりしてなほ交渉の餘地は殘されてゐるとの觀測が強い」しかし英國政府は最惡の場合に對處し萬一ドイツ軍が進擊行動に出る時は參戰やむなしとの重大決意を聲明し、警戒措置、食糧品の價格吊上阻止、各公團の防空壕設置、ガスマスク配給の手配を了したが、議會ではチエムバレン首相が政府の外交政策を說明しその支持を要請するとゝもに情勢次第で徵兵法、國土防衞法の他必要な立法手段に出ることゝならう情勢は極めて切迫し最後の關頭に到達したことは蔽ひ難いが、ウイルソン顧問歸還後十月一日までの間に平和確保のため最後の努力が重ねられることゝならう

ヒ總統よりの親電に對しヒトラー總統は廿七日ル大統領に宛要旨左の如き返電を發した
余は心から閣下の親電に感謝しこれを多とするものである、余は歐洲大戰が齎すべき計り知らざる結果につき全く閣下と意見を同じくするものであり、余の今日迄の凡有る努力にも拘らず今後の事態の推移が現實に戰爭の勃發にまで發展する場合においてドイツ國民並に指導者の責任を拒絕するのは正にこの理由によつてゞある

波、洪國にも通達 ル大統領の親書
【ワシントン廿六日發國通】ハル國務長官は廿六日ルーズヴエルト大統領のヒトラー、ベネシュ兩元首宛親書は英佛兩國の外ポーランド、ハンガリー兩國にも通達された旨次の如く言明した
ルーズヴエルト大統領の平和提言はドイツ、チエコ、英、佛の四國以外にワルソー、ブタペストの米國公使館を通じてポーランド、ハンガリー兩國政府にも通達された、但しソヴイエトには通達されなかつた

パリ市民避難
【パリ二十六日發國通】フランス政府は一旦緩急に備へて一部動員を斷行する一方各種の非常措置を講じてゐるが、既に氣の早いものはぞく〱パリから地方に避難を開始、廿四、五兩日にはこれら地方移住者のためパリから多數の特別列車が出た、ドモンジー土木相は廿六日コンミユニケを發表し「地方に移住するものは今の中は未だ鐵道が利用出來るから成るべく團體的移動が行はれる前に鐵道を利用した方がよい」と勸告する有樣である、一方パリの防空諸施設は既に完成、市民は安んじて生業につかれたいと內務省では發表した

チエコ側回答を公表

【ロンドン廿七日發國通】チエコ公使館は去る廿五日チエコ政府がマサリック駐英公使を通じて英國政府に通達したヒトラー總統の覺書に對する回答を廿七日公表した、回答內容左の通り
チエコ政府は前內閣が受諾に決定した所謂英佛解決案の苛酷な條件の實行に關し全責任を持つことを先に聲明したが、その後ヒトラー總統はゴーデスベルグにおいて新提案をなした、この提案はチエコの獨立に關する總ての保證を奪ふもので、ドイツの提案を容れゝばチエコ國民の經濟的獨立は自動的に消滅するであらう、さればチエコ政府はヒトラー總統の要求は現在の形式に於ては絕對的且つ無條件に受諾し得ないことを嚴肅に宣言するものである、これ等の苛酷な新要求に對してはチエコ政府は最大の抵抗をなすのやむなきを感ずる、そしてチエコは神の加護を得てこの抵抗を實際に行ふであらう

佛、急變に備へ 豫備兵續々動員
國境方面に向け大部隊輸送

【パリ廿七日發國通】フランス政府は歐洲情勢の急變に備へ廿四日陸軍及び海軍の一部動員を斷行したが、廿六日以來更に動員の範圍を擴大し續々豫備兵の召集を行つてゐる模樣である、尤も政府は四國の情勢を考慮して、その後正式動員指令は發してないが、各地方當局に對し豫備兵をそれ〲召集するやう電話を以て指令を發してをり、廿六日夜の如きは長距離線は殆んど全部政府が專用してゐたと云はれる、南フランスからの情勢によれば、佛伊國境にもフランス軍の大部隊が輸送されすでに一萬五千の兵力が集結を了しアルプス山嶮の守備に當つてゐるが、現在もなほ兵士山砲等を滿載した軍用列車が引きもきらず國境方面に向つてゐると云はれる

チエコ飛行機の越境
【ワルソー廿七日發國通】ポーランド政府は廿七日駐波チエコ公使スラビク氏を通じチエコ政府に通牒を送り、最近頻發するチエコ軍用機の越境事件に對し嚴重な抗議を行つた、ポーランド、チエコ國境緊張以來チエコ軍用機のポーランド領越境事件頻發し、二十六日午後も五臺のチエコ機がポーランド領に越境飛來した

チエコ國內 波人も不穩
【ワルソー廿七日發國通】チエコを繞る風雲急を告げると共にポーランド、チエコ國境の情勢も刻々險惡化しつゝあり、チエコのテッシエン地方に住むポーランド少數民族は婦人をも加へてチエコ憲兵と武力抗爭を行つてゐるが、二十七日にはポーランド人の一隊がチエコ共產黨義勇軍の武器庫を襲擊して武器彈藥を奪取した、チエコ內のポーランド人は目下續々ポーランド領に逃避してゐるが、チエコ官憲はこれを發見次第どし〱機關銃で射殺してゐる

ヒ總統より ル大統領に返電
【ベルリン廿七日發國通】去る廿六日のルーズヴエルト大統

米歐洲艦隊に 更に二隻增遣

【ワシントン廿七日發國通】米國海軍省は歐洲の情勢に對處するため去る二十一日歐洲艦隊に一萬噸巡洋艦二隻を增遣したが、更に去る二十四日一萬噸巡洋艦サバナ號ならびに驅逐艦ソマーズ號（一、八五〇噸）の兩艦を英國に急航せしめ臨時的に歐洲艦隊に所屬せしめたことが判明した、これは歐洲に動亂が勃發した場合米國居留民の保護その他の任務に當らしめることを目的としたものとみられる

英艦隊出動に決定

【ロンドン廿七日發國通】英海軍省發表＝英國海軍省は萬一に備へるため艦隊の出動を行ふに決定、廿七日夜この旨正式に發表した

新政府 漸次南京移轉

【南京廿七日發國通】武漢三鎭の陷落を目前に控へ新政府も中支政治の中心地たる南京に移轉して、本格的活動を開始することゝなり、先づ立法院および教育部の諸員百餘名が一番乘りして南京に到着した、新裝なれる立法院および教育部の構內には書類、什器その他の荷物が山とつまれ、係員はその整理に忙殺されてゐるが、この喧噪のなかにも今後南京において中支治政の實を擧げる熱意の色が各自の眉宇の間にうかゞわれ、明朗中支の建設も程近きを思はしめるものがある、廿七日には行政院、廿八日には內政部、綏靖部、廿九日には財政部、司法部、行政部が移轉して大部分の移轉を完了するのであるが、各院長および部長は所轄各院、各部の整備を待つて卅日以後に乘込む筈である、今回の移轉は時節柄極力費用の節減を圖り常備品等は在來のものを使用して新規購入はなるべく差控へる方針である

我進擊を阻止せんと 敵必死の抵抗に躍起
廬山々系の山岳戰

【〇〇廿七日發國通】昨二十六日のわが總攻擊に星子戰線の敵は全線にわたり大打擊を被り全面的に後退の餘儀なきにいたつたが、なほも頹勢を挽回せんとして廿七日朝來大部隊の掩護を仰ぎ隘口を死守主戰陣地により玆に先途と必死の抵抗を試みわが軍の前進を阻止すべく躍起となつてゐる、即ち連日にわたり廬山々系の峻嶮に困難なる山岳戰を續行せる布施部隊前面の貿家尖一帶に據る敵は最も頑強で一方隘路の兩側を中心に西南進する津田、福井兩部隊前面の敵も必死の抵抗を試みつゝあり、西孤嶺南方實龍山及び隘口街南方華龍山方面敵砲兵陣地よりの十字砲火激烈を極め彼我の砲聲殷々と轟きわたつてゐる

海陸機協力して 中支一帶を猛爆す

【上海廿七日發】陸海軍報道部發表
一、廿六日中支方面において海軍航空隊の精鋭〇〇機は江上艦艇及び地上部隊の作戰に協力、終日に亘り反復大爆擊を敢行、敵砲兵陣地敵據點部落及び京漢線上の貨車群等を爆破し甚大なる戰果を收め全機無事歸還せり
二、春攻擊部隊はこの附近一帶に蟠踞せる敵密集部隊を爆擊、砲兵陣地、トラック縱隊を重爆擊し多大の損害を與へたり、なほ田家鎭方面においては猛烈なる爆擊上砲火を冒し果敢なる爆擊を實施して江上に機雷を敷設中の汽艇及び戎克群四十隻を攻擊四散せしめたり、また他の攻擊部隊は江南地區及び陽新、通山等に密集せる敵大部隊を爆擊、多大の損害を與へその進出を阻止せり
三、廿六日南支方面において海軍航空隊の精鋭〇〇機は長驅廣西省の要衝柳州及び桂林飛行場を空襲地上にあり し敵機數機及び格納庫を爆破して格納庫五棟を大破せしめ全機無事歸還せり

粤漢線を空襲
【香港廿七日發國通】廿六日午前廣東、廣西兩省の要衝各所を空襲したわが海軍航空隊は午後も引續き粤漢線を空襲湛江口、江村等を爆擊爆彈數十個を投下同線路を切斷した

柳州、貴陽を猛爆

【香港廿七日發國通】廿七日午前廣西省に向つたわが海軍空襲部隊は同九時柳州に現れ、ついで桂林を襲ひ敵軍事施設に猛爆を加へた、また粤漢線を空襲した他の一隊は源潭、水寧橋の線路を爆擊し、廣九線破壞に向つた部隊は樟木頭附近の線路を切斷した
【香港廿七日發國通】廿七日わが空軍の廣東、廣西兩省爆擊と相前後して他の一隊は貴州省に第二回目の爆擊を試み午前十一時貴陽を爆擊し、また一隊は遠く湖南省に飛び縣を空襲した、縣は廣東省境に近き粤漢線上にある軍事上の重要地點である

川上部隊長戰傷
【〇〇山頂廿七日發國通】廿七日正午頃川上部隊長は南嶽尖右高地（標高約千米）において山頂にある敵密集部隊と激戰、部下を指揮奮戰中右腕關部に敵彈をうけて負傷せるも後退せず、應急手當を施し依然として前面の敵攻擊の指揮に當つてゐる

江家子占領
【〇〇廿七日發國通】廿七日佛曉わが軍の第一線は海軍部隊の側面掩護のもとに飛行隊の協力と相俟つて浮足立つた敵をひた押しに追擊、午前八時には金鈎舖、賜家舖の線に達し、ついで胡萬庄を衝き正午すぎには江家子を占領、逐次敵を擊破しつゝ勇戰力鬪中である

佛兵暴行に 佛駐屯軍陳謝

【天津廿七日發國通】去る廿五日の天津特別三區におけるフランス兵の暴行事件に關して從來わが憲兵隊當局は佛駐屯軍側と交渉中のところ、十七日午前十一時佛駐屯軍代表オリオ中尉ほか將校一人はわが憲兵隊を來訪して佛駐屯軍側の誠意を披瀝わが方の要求通り北支軍司令官に對する文書による陳謝、犯人に對する處罰、將來の保障等の諸件を全面的に容れ萬國橋暴行事件とは別個にこゝに圓滿解決をみるに至つた、なほフランス駐屯軍司令官ザコミ大佐の名において該事件の解決を明かにすると共に左の如き全支那駐屯佛國兵に對して警告を發した
一、佛國軍人の日本臣民に對する加害事件に關しては加害者に對し徹底的處罰を加へる事を決定した
二、數日前我佛兵が支那警察官に對して暴行を加へたる事實ありこれは勿論軍人として威信を汚すものなり
三、斯かる不祥事件を惹起したるは獨り軍人に影響を及ぼすのみならず社會全般に迷惑を及ぼすものなり
四、今回の事件に關してはわが軍人の不法行爲にして該事件に對して軍法會議により徹底的に處罰することを決定せり

陸軍省新聞班 情報部に擴充

【東京國通】陸軍では今回新聞班の陣容を充實することゝなり廿七日陸軍省情報部と改稱すると同時に各防衞司令部各師團司令部に於ても民間との接觸、指導部門を擴充強化した、これに伴ひ陸軍省情報部に於ては人員十三名（佐尉官五名、囑託三名、屬官五名）また防衞司令部及び師團司令部には部附將校一名その他をそれ〲增員することになつた、なほ初代情報部長には新聞班長佐藤賢了大佐が昇格就任した

東邊道の楊匪を 完全に包圍

東邊道方面に蠢動する匪團に最後の鐵槌を下すべく滿洲國軍討伐部隊は目下陸續通化省方面に集結中であるが、これが爲輝安縣內に潜伏中の楊靖宇の率ゐる共匪四、五百名は大いに動搖數日前から北方に向け逃走を開始し、二十五日朝通化、輝安縣境附近に出現した、右報に接し國軍中川部隊の精銳〇〇〇名は勇躍出動二十六日午前六時頃該匪團を捕捉し死物狂ひになつて反抗する敵を完全に包圍して目下一齊攻擊中であるが、四日午後一時までに既に匪三十四名を仆した、更に國軍黃方、陳明兩部隊も應援の爲現地に急行中であるが、楊一味の潰滅も時間の問題と見られる

橋本討伐隊奮戰

〇〇部隊橋本討伐隊は二十五日午後十時〇〇縣西方附近家屋內に食事中の匪首不明七百十名を奇襲、交戰四十分の後これに多大の損害を與へて東方に潰走せしめだ、匪の損害遺棄死體五名、わが方戰死一等兵觀堂豐治（和歌山縣）同阪本修一（和歌山縣）負傷兵一

第一圖南丸進發

【大阪國通】南氷洋上に展開される華々しい國際捕鯨合戰に火擧遠征するわが精銳捕鯨母船六隻は豫て大阪港に待機萬全の準備を整へてゐたが二十七日朝九時折柄の滿潮時を期して先づ日本水產第一圖南丸（九八〇〇トン）は遠征隊のトップを切り灘口船長の號令一下第三、七、八、十昭和丸（各一九五トン）第一昭和丸（三四〇トン）の五隻のキャッチャーボートを引具して單縱陣も堂々とスタート、會社關係者並に埠頭を埋める一般見送人の歡呼を浴び乍ら白波を蹴り立てゝ一路極地指して進發した、何しろ國策捕鯨行だけに同社では萬一遺漏があつてはと特に東京本社の植木專務が自ら出帆間際に同船を巡視し一同を激勵、乘組員も固い決意を眉宇に見せて戰士の意氣は軒昂たるものがあつた、なほ同船はボルネオ及び濠洲フリーマントルで燃料食糧品等を補給十一月三日の明治節を卜して捕鯨戰を開始する

人事往來

▲着京
▲石橋麓氏（航空官）二十七日來京ヤマトホテル
▲平井鋼夫氏（奉天稅關長）同
▲海老澤清氏（官吏）國都ホテル
▲飯田俊季氏（會社員）同
▲村瀨良平氏（同）同
▲永尾菊治氏（土木業）同
▲玉村忠男氏（官吏）同
▲近藤謙三郎氏（同）同
▲見山剛氏（同）同
▲光武時晴氏（貿易商）同
▲平郡宏氏（延和金鑛）同
▲兒玉一夫氏（鐵道局員）同
▲松田利雄氏（會社員）滿蒙ホテル
▲松田政太郎氏（鐵工業）同
▲羽泉清一郎氏（航空會社）同
▲中西議治氏（滿洲電機製作所）大都ホテル
▲森崎小平氏（會社員）同
▲和泉篤夫氏（同）同
▲山崎敏一氏（教授）同
▲小野正二氏（製糖會社）同
▲東海林忠治氏（醫師）同
▲本庄正二郎氏（官吏）ニューアジアホテル
▲秋友毅一郎氏（商業）同
▲菊地清雄氏（滿拓公社）同
▲山下元德氏（會社員）同
▲原重義氏（同）同
▲山村道夫氏（商業）同

出發
▲早坂一郎氏 廿七日吉林へ
▲吉村貫式氏 奉天へ
▲安田榮太郎氏 同
▲北野牧好氏 同
▲佐久間章氏 同
▲中島勝次氏 大連へ
▲佐々木直太郎氏 同
▲森川昇二氏 同
▲黑柳一晴氏 奉天へ
▲淺田龜吉氏 大連へ
▲佐久間稔氏 京城へ
▲柔島稔氏 同
▲長谷川三郎氏 ハルビンへ
▲五十住直一氏 大連へ
▲大塚勇氏 同
▲高野四治氏 同
▲松本勇次氏 延吉へ
▲赤木信三氏 哈市へ
▲山口外二氏 奉天へ
▲光永星郎氏 哈市へ
▲稻川精一氏 同
▲古川厲太郎氏 內地へ
▲今野良吉氏 同
▲今城松二郎氏 奉天へ
▲奧田俊彥氏 大連へ
▲高橋八平氏 同
▲深田盛次氏 牡丹江へ
▲米田清吉氏 奉天へ
▲山田誼一氏 同
▲龜井秀節氏 同
▲德永靜惠氏 同
▲濱口輝藏氏 東京へ
▲太田累夫氏 奉天へ
▲福渡一雄氏 鞍山へ
▲谷口精一氏 哈市へ
▲多田築三郎氏 奉天へ
▲井上傳造氏 同
▲市川重之助氏 鞍山へ
▲田實大次郎氏 奉天へ
▲中井保氏 同
▲牧野俊男氏 同
▲川邊青陽氏 開豐へ
▲杉浦幸吉氏 奉天へ
▲中西新六氏 撫順へ
▲川井常雄氏 張家口へ
▲和田茂氏 哈市へ
▲平山靜馬氏 同
▲藤田義雄氏 同

その日〱

□
民意暢達するところ、おのづからにして官吏諸公の意識をも衝く
□
協和は妥協でない、糊塗でもない、納得であり充分なる理解でなければならぬ
□
議事進行の遲るゝも、代表の熱心さの故とあれば諒すべし
□
抗日支那に反蔣暴動などあり、抗日自體が崩壞して行く
□
更に明日の飛躍を期しつゝ揚逸落ち着いたところを見せてたのもしい
諜諜

協和會全聯第三日目

出征兵と軍警に滿場一致感謝決議

排共宣言、訪歐使節に激勵電

全國聯合協議會第三日目は定刻午前九時再開、勞頭議長より「全聯第一日目に三江省吉良代表の要望せる議長が代表を指名する場合は敬稱をもつてせられ度き旨」につき代表が議長を呼ぶ場合は從前通りとし議長が代表を呼ぶ場合は君をつけることを提議し可決ついで委員伍樹凡三江省代表副委員長より出征軍人並に國內軍警に對する感謝文を報告滿場一致可決、內務局御影池長官、外務局朴調査處長より夫々施政方針大綱を說明、熱河省代表より「排共宣言」首都代表より「訪歐使節團に對する激勵電」について緊急動議あり、滿場一致拍手をもつて可決、一括して起草委員會を組織することゝなり、從前通り委員決定は議長一任となる、ついで牡丹江、吉林、奉天各省聯提案の「教員の身分確立並に待遇改善に關する件」を附議

田村敎育司長登壇

提案の趣は極めて重要で適切なる時期を得た問題であると申す迄もなくわが滿洲國は建國以來最も重要なる問題だけをとり上げて遂行して來たのであります、各方面に亙り充分手の屆かぬ點があつたのでありますが、現在は既に第二期建國時代に入り漸くこの準備をする餘裕が出來て來たのである、政府に於ても本年度の豫算編成方針に關してこの教育問題を重視し劃期的擴充を圖ることゝなつてゐます、私等の方に於ても既にこの教育行政の確立問題について具體案を樹て目下關係方面と協議中である。

に落ちるとその資格を失ふこととなり待遇惡と共に生活を不安に陷らしめてゐる、次に省立中學校の教員待遇が均等を缺いてゐる

奉天李樹三君立つて同樣趣旨を詳述この時馮議長關東軍に感謝文送呈の爲王副議長と代り、王副議長着席政府側の說明を求む

王錦如君（吉林）理由は文書で提出してある通りであるが、國家の教育行政に携はる教員の身分を確立し待遇を改善しなければならない、最に實施された學制改革の徹底を期すには少くとも官吏と同待遇程度にこれを引きあげねばならない

潘友善君（奉天）教員待遇改善の徹底を期する爲中央に於て教育費を負擔せよ

姜元君（牡丹江）教員が日々の生活不安に追はれてゐたのでは理想的な教育は不可能である、新興滿洲國の第二國民の將來を決定するこの教育問題は願に一日もゆるがせに出來得ない問題である、政府に於ては直ちに對策を樹立せよ

孔慶堯君（濱江）現在の教員は皆建國當時の功勞者である、滿洲國はその功を買つてやるべきである、警察官は「例へば警佐が試驗の結果これに落ちても依然として警佐の地位を保ち得るが教育家は最に實施された新學制に依つて檢定試驗

ず理想案としては官吏待遇として國家機關の構成分子として安定せしめるべく考慮中である、教員を官吏として任命すればその待遇もうんと良くなることは自明であります、既に調査を終つて研究中でありますから、唯官吏となつたからといつて全部この俸給を國庫負擔とすることは事實問題として困難性があり研究すべき問題である、次に濱江代表の質問にお答へします、檢定試驗に落ちれば直ちに職を失ふものではありません、安んじて貰ひ度い、教育は國家の重大問題である、吾々當局者は一日も早くこの問題の解決に努めます（拍手）

林瑞三君（龍江）北滿地方の田舍に行くと教員の俸給は問題にならぬ程少ない龍江省では俸給が二十圓から十八圓程度である、是非南滿方面と同程度にして頂き度い

議長（孫康）質問は出來るだけ簡單にして會議進行に努力して頂き度い

次で龍江李王書君質問、田村

出征日本軍に對する感謝電

東洋平和確立の爲歲餘に亘り艱苦を忍び邪惡を討ち赤魔と戰ふ皆軍の御勞苦に對し衷心より感謝の辭を捧げると共に幾多殉國の英靈に對し謹みて哀悼の意を表す

益々御自愛の上大義貫徹の爲邁進せられんことを祈る

滿洲帝國協和會　康德五年度全國聯合協議會

感謝文（軍警）

滿洲建國以來七載、外は國際的地位益々高まり、內は庶政愈々整ひ、順風一路驚異的實績を收め得たるは皆我國內日滿軍警が日夜奮闘し保境安民に務めし賜に外ならず

方今支那事變猶止まず、頑冥なる赤匪又隙を窺ふを謹はんとすれば必ず內を安んぜるべからず、斯る非常時局に際し我が軍警の責任は實に重且大にして其の勞苦も亦一入加はる、赤匪を扇正し東亞を安定し、以て道義世界を實現すべきは一に國內軍警各位の獻身忠誠奉公によるものと言ふべし

我等協和會員及全國民衆は斯る忠勇奮闘の精神に對し謹みて感謝の意を表す

康德五年九月二十八日

滿洲帝國協和會　康德五年度全國聯合協議會

司長答辯、二、三應答あつて議長本部一任を提議する、滿場拍手を以つて迎へ本部一任となる

內務局施政方針

內務局施政方針要旨左の如し

一、內政の刷新充實は刻下國策の要請たる國家總動員體制完成の不可缺の要件で地方制度の整備は之が根幹を爲すものである、當局においては地方制度の整備につき鋭意研究を續け治外法權撤廢、附屬地行政權の委讓を斷行し遂に縣制、市制、街村制の制定公布、制の全面的改正を行つたのである、これにより昨夏行はれた省官制の改正と相俟ち地方制體系は一應の整備をみたが今後なほ多くの改正整備を要する點が殘されてゐるので、以下地方制度中その重なるものにつき當局の所見を開陳する

二、省機構に關しては地方行政の全般に對し可及的包括的權限を有し然も之を現地に即應し一元的に運營する強固な組織を要するので、次長官房制の採用、省地方費制の擴充強化が行はれたが、地方特別行政機關の可及的且合理的なる統合、省長權限の擴張等に關し更に各部と協力研究の上これが實現を期す

三、街村は國家行政の最下部組織としてその住民の最も綜合的な生活團體たらしめ然も國家組織の細胞として間然するところなからしめる、爰に市街自衛法を制定し襲來の保甲の機能を街村に綜合せしめたるが如きその一步である、然し乍ら之に達する道程は元より漸を追うて進むべきもので區劃の確定、民籍の確定、會計制度の確立の如き最小限度の形式的要件の充足よりはじめる、考へである、なほ都邑行政については二、三の市を除き何れも新設早々のもの多く然も各地に新興都市の勃興を見つゝあるので速かなる指導方針確定の要を痛感して居る

四、地方財政の確定に就ては經費負擔の國地區分を明確ならしめ地方團體に對し彈力ある財源を附與しその健全なる發達を圖る、明年度においては街村制の制定を期し公有財產就中街村基本財產造成に努力する

五、興安各省の省旗行政等に關しては蒙民の安定向上を圖るため過般總務廳及び關係各部局の主務者よりなる調査班を編成、政治行政の現狀と實態につき詳細調査を遂げたので、これにより速かに興安行政に適切なる成案を得て實行に移したいと考へる

六、地方行政の運營に當つては單に舊來の法律的監督のみで足れりとせず、これに對し指導的立場において協力し以て國家の要請に應へ他面民生の向上に資せんとするものである

外務局施政方針

外務局施政方針要旨左の如し

滿洲國の對外關係は最近特に顯著なる進展を遂げ盟邦日本帝國との提携は勿論のことイタリー、ドイツ並にスペイン等の諸國との間にも正式國交の確立を見、之等諸邦との親善關係は日を逐うて緊密化し修好並に通商關係の基本的連繫を完成するに至つた又中北支並に蒙疆の新興政權との間にも既に通商代表の交換を促進するに至つた、これは滿洲帝國の國際的地位の向上と躍進を物語るものである

惟ふにわが國が建國僅かに六年にして斯の如き外政上の發展を遂げたのは盟邦日本の絶大なる援助と三千萬民衆の犧牲的協力の賜である

然し乍ら現下の四圍の情勢は盟邦日本の暴支膺懲を續り、ソヴィエト聯邦の赤化工作並にその他歐洲列國の策謀により極東事態の收拾は益々複雜化の傾向にあるを以て、日滿兩國としては斷乎たる方針を堅持し目的貫徹に邁進すべき情勢にある

わが滿洲國の外交方針は日滿一德一心、共存共榮の建國精神に則り官民一致盟邦日本と協力し、兩國民共同の目標たる東亞の安定と日滿支三國の協調促進に基調を置き、更に防共盟邦との修交並に通商關係を增進し以て國民經濟の發展とわが國際的地位の強化躍進を圖るにある

議案審議遲々

會期延長は必至

新民會からも傍聽者

全聯第三日目は前日同樣午前九時開催、緊急動議に依る排共宣言、訪歐使節團激勵電を滿場一致可決し、次で「教員の身分確立」問題を中心に討議したが滿洲人代表の意見多く結局午前中には一議案を審了せるのみで中央本部一任となり、依然會議の進行は遲々として進まず會期延長は最早や決定的とみられてゐる、日本人側の指導的論調に引きづられた滿洲人代表もけふは相當活氣ある議論を吐いたのは注目されてゐる、傍聽席は第二日目にも增して多數つめかけ新民會中央指導部長繆斌氏並びに會職員川村宗嗣氏、林伯志氏等も臨席熱心に傍聽してゐた、午後は一時より司法部の施政方針說明に依つて再會、司法部關係をトップに討議する【寫眞は繆新民會指導部長の傍聽】

忠靈塔外苑として

小公園を作る

市街美と參拜者のために

新京特別市公署ではかねて護國の英靈を祭る忠靈塔の附近に市街美化並に同塔參拜者に利便を與へやうとの見地から外苑としてふさわしい美觀地區を設置すべく計畫中であつたが、これを忠靈塔入口附近北安路と新設路の中間三角地帶（約六千坪）に決定、小公園として早くもこれが地ならし工事に着手した、同公園の設計によると水道を利用して國內に壁泉を設けこれに連つて千二百坪の地を掘り池の中には二つの島を點在して周圍には鬱蒼たる樹木を植ゑ全面的には芝生として樹木は點綴程度に止めその他池の傍らには藤棚を或は風雅な東家を設ける等明るい感覺を盛つたものである、これが竣工の曉は市民の足を引くに十分なものであらうと期待されてゐる

電氣で結ぶ滿洲と北支

滿洲國から電氣視察團派遣

滿洲における電氣事業と北支電氣事業とは將來益々密接なる關係にある折柄滿洲電氣協會では滿支電氣界の親善をはかるため北支電氣視察團を組織、電業社長丁鑑修氏が團長となり十月四日奉天發陸路北京に到り張家口、大同、天津青島各地の電氣事業關係者と交驩、海路大連に歸着奉天にて解散の豫定である、團員は團長丁鑑修氏、副團長滿洲電氣協會理事高橋康順氏を始め產業部、滿電、電々、昭和製鋼所、鐵道總局代表者等二十五名で日程は約十六日の豫定である

トラックに衝突

廿八日午前八時四十分頃市內入船町三丁目一九理化學機械商今田祥行主今田武雄氏（三一）はオートバイで商用のため新京商業學校から錦ヶ丘高女に向ふ途中興安街西朝陽交叉點に差し懸るや折柄女學校方面から疾走して來た治安部住宅建築中の西松組土砂運搬車市內清眞寺東胡街三號居住高緒瑚（二四）の運轉するトラックに接觸、今田氏は身體を路上に叩きつけられ頭腳部に裂傷直ちに慈光病院に擔ぎ込んだ、所轄順天署から係官檢證したがトラックが規則に反し右內側を小廻りしたものであつた、尙今田氏の負傷全治一週間生命に別狀なかつた

朝鮮のコレラ

益す猖獗

朝鮮平安南道及び黃海道地方のコレラは目下ますます猛威を振ひ廿七日午前總督府衞生當局より保健省防疫科への入電によると同日現在の發生狀況は平安南道眞性廿六、死亡十九、保菌十、黃海道眞性廿一、死亡十一、保菌四となつてゐる、防疫科では國內傳染の防止の萬全を期して十七日より實施してゐる傳染地帶よりの生魚、貝類、果物、野菜その他貨物の輸入禁止を當分續行する意向である

國立種馬場

鐵嶺に工事開始

戰時下日本の馬產計畫に呼應し滿洲國產業部では豫ねて國立種馬場設立を決定、鐵嶺南方鉢卷山々麓八里庄に接する六〇天地の地域を選定しこゝに廐舍、廐舍從業員宿舍及び附屬建築物の工事を開始したが十二月迄には竣工の豫定で第一年度卅頭、第二年度百八十頭の種馬飼育の計畫である

吉右衛門丈の防空獻金

森田理事長の手を經て獻納

國都の防空施設の一部として高射機關銃を獻納しやうと云ふ演劇界には珍しい企畫の下にはるぐ\海を渡り爰に新京に於て滿洲弘報協會主催、大新京、新京日日兩新聞社後援で清正劇その他の公演を行つた東都梨園の名門中村吉右衛門一座は都民に多大の感銘を與へて歸國したが、その後主催者側に於て興行の收支計算を行つたところ純益二千二百四十一圓を生むに至つた、更に吉右衛門丈が滿洲現地に於ける皇軍將士の涙ぐましい活動と都民の一座に寄せた熱援振りに感激し、私財一千圓を投げだしたので併せて合計三千二百四十一圓を豫ての計畫通り防空獻金することゝなり森田弘報協會理事長は廿八日午前十時關東軍司令部に小林高級副官を訪問、獻金手續を採つた、この演劇報國の一念こつて國都の空を護る高射機關銃となつた中村吉右衛門一座及び後援者の義擧に對し小林高級副官は軍を代表して厚く謝辭を述べ同時に「吉右衛門丈によろしく」と傳言を依賴した

岐阜縣人會

恤兵獻金

浪曲大會益金

去る二十四日新京岐阜縣人會主催本社後援の下に公會堂で開催した、酒井雲外三座長合同の獻金浪曲大會は收入一千四百九十五圓七十五錢、支出千百八十二圓、差引純益三百十三圓七十五錢は二十八日、岐阜縣人會長林金次氏本社へ收支明細書と共に提出したので直に同氏に關東軍司令部に持參せしめ當局と協議の結果恤兵金として獻納を了した

かぜトブ\\う　一番よくきく　橋本散

南新京驛まで

バス延長

來る十月一日より斷行される全滿鐵道ダイヤ改正によつて南新京驛に停車することゝなつた急行〃はと〃はじめ各列車乘降客の便宜を計るため新京交通會社では一日より七號線、三號線バスを南新京驛まで延長運轉することゝなつた

夫殺しの姦婦

姦夫と共に死刑宣告

朝鮮慶尚北道生れ現在額穆縣濱海站協和街農業朴仁錫（三五）の妻金明花（二八）は今春來隣家に住んでる朱明河（三二）原籍朝鮮平安南道生れ＝と情交を結び不義の快樂をむさぼつてゐるのを夫朴に感づかれ叱責されたのを怨んで姦夫朱と謀り朴を劇藥で殺した事件は吉林地方法院に於て佐々木審判官より姦夫姦婦とも死刑の宣告を言渡されたがこの程不服もあつて高等法院に控訴した、尙右事件は九月末限り高等法院が新京に移轉されるので近く犯人等も新京に送られ十月上旬新京高等法院開廳最初の公判となる模樣である

學位授與

【東京國通】學位授與（廿六日）醫博

滿洲醫大　宮本田守
同　伊藤報華男
同　伊藤修
同　橋本多許治
同　高尾左明
同　吉利稔二

伊通の古跡探勝

新京基督教會青年會では新京交通會社後援の下に來る十月二日八百年前金時代よりの古跡多數古跡を藏する伊通の古跡を探勝する、參加者は盧山民生部囑託、杉村滿日文化協會主事、山田民生部禮教司長は

じめ考古學方面の有識者廿五名で一行は同日午前七時新京發同地に向ふ

高須司令官歸任

旅大方面視察中であつた駐滿海軍部司令官高須四郎少將は村井副官を帶同廿七日午後八時四十五分の列車で歸任した

吉野前商相來滿

吉野前商工大臣は滿洲の各種事情視察のため五日大連入港の日滿連絡船で來滿全滿各地を視察の豫定である

大村滿鐵副總裁

滿鐵副總裁大村卓一氏は二十九日午後八時四十五分の列車で來京の豫定

全日本排球戰に

總局女子軍派遣

全日本排球選手權大會は十一月五、六兩日東京市芝恩賜庭園コートに於て開催されるが大滿洲帝國排球協會では奉天鐵道總局女子チームを推薦派遣することに決定した

ゴルフ選手權

新京ゴルフ倶樂部十三年度選手權競技大會は二十五日午前九時三十分より同倶樂部リンクで擧行、西微風半晴れの良コンディションのうちに決戰は進められて強豪寺內清次氏が優勝した

▲第二回戰
寺內清次11エンド9中清井精一

▲決勝戰
今城說次4エンド3市川啟
寺內清次7エンド3今城說次

名人庭球戰優勝

去る二十五日大連北公園に於て擧行された第一回名人庭球試合に出場した新京選手江崎敏組は全滿の強豪を薙ぎ倒して優勝第一回晴れの榮冠を獲得した

中央通署

給仕募集

中央通警察署では年齡十五歲前後（男女何れにても可）內地人給仕一名を募集してゐる、希望者は履歷書持參の上警務係へ出頭されたいと

バーアロマ開店

豐樂路豐樂劇場前に北山光子さん、佐藤和子さんの共同經營で新裝中であつた「バーアロマ」は諸般の準備なつて華々しく開店した、同店は東都で精練された社交術を招き落着いた室內の裝飾と相俟つて開店早くも街の人氣を呼んでゐる

●●●●日滿百貨店大賣出し●●●●

日本橋通り日滿百貨店では廿六日より三十日まで冬物大廉賣をなしてゐるが多の流行ショール、子供服、帽子類等の奉仕品其他破格提供品の山積に非常な賑ひを見せてゐる

廣瀨正德中將

【東京國通】財團法人日本相撲協會理事長陸軍主計中將廣瀨正德氏は今春來肝臟を患ひ慶應病院で療養中のところ廿七日朝逝去した、享年七十四

山根京都日日社長

【東京國通】同盟通信社理事京都日日新聞社長山根文雄氏は二十七日午後突如腦溢血を起し急逝した、享年五十七

あす（廿九日）

▲協和會全聯第四日
▲淸潔檢査、順天署（同治街、新和路）中央通署（朝日通、八島通、富士町）長通路署（北大街、東三道街、東二道街）

今晚の主なる放送

▲七・三〇特別講演（東京）清水主▲八・〇〇吹奏樂（東京）星櫻吹奏樂團▲八・四〇俚謠（大阪）▲九・〇五通續ラヂオ小說（東京）坂東簑助外

映畫と演藝

日滿伊三國間に 藝術交驩の華
寶塚訪獨機に獨伊から歌劇

【東京國通】國際政局が愈々險惡化を示してゐる反面に防共日獨伊三國間の文化融合は益々鞏固を加へ、近く藝術親善使節が交換されることゝなつた、既報寶塚少女歌劇團の獨伊訪問打合せのため寶塚の小林一三、ドイツ大使館コルブ參事官、イタリー大使館スカマッカ參事官、外務省市川文化第三課長、文化振興會岡部子等は二十六日帝國ホテルにおいて少女歌劇の公演及び藝術交換の具體的方法につき協議した、席上コルブ參事官は少女歌劇の訪獨を機にドイツからもベルリン國立劇場の一流歌手のオペラ團を日本に派遣したい希望を提示すればこれに續いてスカマッカ參事官も豫て計畫中のラ・スカラ座の樂團によつてイタリーの純粹音樂を紹介したいと述べ、玆に期せずして日獨伊藝術交驩の華が咲いたので、出席者一同は非常時局の一段落を待つて是非とも美しい藝術花の實を結ばせ様といふことになつたものである

慰問奉公劇隊 梅島昇一行 前線へ

【東京國通】嘗に逸早く戰線慰問を行つた新派俳優梅島昇氏が今度は單なる慰問に慊たらず「皇軍慰問奉公劇隊」を組織上海を振り出しに南京に至り各地の前線陸海部隊將士に事變以來最初の演劇慰問を行ひ演劇報國の實を擧げることゝなつた、上海以外の地は總べて野外公演の覺悟で藥木文男、栗島狹衣、東愛子、春野音羽、成田菊雄、山中國九郎、中江徹也等の一行十五名が十月早々出發するが、演し物は泉鏡花作「婦系圖」「湯島境內」と太郎冠者の「女天下」である、尚梅島氏は同慰問公演終了後南京で一行と別れ山中、中江の兩君と共に軍部諒解の下に氷砂糖二百貫目、バット一萬個、繪葉書一萬五千枚その他糸針、殺虫劑等を携行し奥地戰線慰問を行ふ筈

國際觀光局撮影班北支へ

去る廿三日來承德で觀光承德の風物を撮影中であつた國際觀光局撮影班は、廿七日喇嘛寺普陀拉寺に於る打鬼の舞の撮影を最後に廿八日午前七時發列車で北京に向つた、一行中の川口東寶映畫技師は語る

一行は國際觀光都市紹介の資料を蒐集するため滿洲、北支の風物を撮影して廻つてゐますが、何といつても滿洲における代表的觀光都市は北は哈爾濱、南は熱河

だと思ひます

サボテン

東京、大阪の相當なトコロが此頃續々カフエー大新京に移住して來る、赤坂フロリダのミッチンこと廣島美智子、警視廳のリストを餘白なき迄に荒し廻つて來滿、今度はカフエーに河岸をかへ新しいリストで改めて羽をのばすと豪語してゐる▼一條由美子、神戸加納町で大分嫁口を探したが時局柄男がどん〳〵滿洲へ滿洲へと行くので、では妾しも一つ滿洲で探すかなとばかりにやつて來た、彼女渡來の目的がハッキリしてるだけにやることもチヤッカリして着京早々相當なトコロを見せてゐる、この調子でゆくと案外早く見つかるかも知れないから最近妹も呼んでよき彼氏を探させてやる積りとは彼女の着任挨拶である【寫眞は廣島美智子】

雜音
滿映新作の劇映畫「知心曲」

—を試寫で見せて貰つた▼何とかいふ日本の通俗小說の翻案だと聞いたが、だとすれば翻案といふものゝ最もつまらない場合の典型を示したやうな作品ではあるまいか▼この映畫で一番良いのは「知心曲」といふ題名であらう、その次に良いのは李燕芬のマスクであらう▼致命的な缺陷は富豪の娘が許婚の男を棄てゝ家庭教師に愛情を傾けるといふのにうなづける說明がないことである、もう一人ダンサーの女が大した理由もなく男をあきらめるといふのも描寫の親切が足りない▼それなのにいくら滿人を對象にしたにしてもつまらぬ部分に餘りにくどい說明があるのである、あの肥つた俳優の折角流す汗が一向生きてゐないのである▼主題歌の一つ「宵待草」の滿譯もどうもぱつとしないやうである、映畫製作をどうやら甘く見た結果ではないのか、澤山並んだタイトル部分の日本人名前がいやに觀後目障りな感じを殘したのであつた（耶麿）

九星

東京・本郷・神誠館
木曜　甲子　先勝　平　室宿　舊八月廿六日

- ●一白の人　何事も先走らず長者の後より行けば引立らる　乙と丁と戊が吉
- ●二黒の人　元氣十分なれば萬の事通達すべき吉日たり　庚と壬と癸が吉
- ●三碧の人　油斷のならぬ日金談相談事は殊に注意せよ　甲と乙と丑が吉
- ●四緑の人　小利に目移りして大利を逸し易し注意肝要　乙と丁と丑が吉
- ●五黄の人　輕々しく人の口先きに乘らず自信を守る日　庚と癸と丑が吉
- ●六白の人　元氣沈み自由行動の採れぬ日他事は殊に凶　丁と庚と壬が吉
- ●七赤の人　隆運に向ふ日旅行企業名弘め移轉何れも吉　丙と辛と癸が吉
- ●八白の人　大に活動せらるゝ自由の天地に出らるゝ日　辛と癸と丑が吉
- ●九紫の人　大度にして慌てず無益の思案を去るが宜し　乙と未と庚か吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ二　新京日日新聞社
電話　編輯局専用 ③三二〇五　營業局専用 ③三二〇五
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

滿人代表の發言活潑
論戰極めて眞劍
聯合協議會第三日午後

全聯第三日目午後は一時再開され不法攤派取締りに關する件を劈頭に附議したが、前日の如き華々しい論議の展開はなかつたが終始じつくりと審議し、不法攤派、集家部落、國軍待遇問題で活況を呈し會議は愈よ本調子となり、一宣德達情の機能を十二分に發揚し、行政關係に於て本部一任三件、分科委員會にかけるもの二件、解決一件となり治安部關係に於ては一件解決と一件本部一任となり遂に時間を延長し十時閉會したが、各代表とも熱心なる態度を持し、特に滿人代表の發言の多かつたことは注目を惹いた、尙第四日目は廿九日午前九時より民生部施政方針大綱並に勞工協會事業方針大綱說明につぎ民生部關係議案をトップに審議に入る

審議延長深更に到る
十四時間ぶつ通し

不法攤派取締問題

午後一時再開、議長開會を宣し、緊急動議として花岡代表吉良代表より議事進行問題について種々意見希望事項の開陳あり

橋本中央本部長登壇

時間の不足は各代表の意見に同感である、從つて當分は花岡代表の意見通りにしその後は改めて研究して決定する、多くの意見を聞き度いのは山々であるが議會と異り他に仕事をもつてゐる人等もあるので充分討議する期間も少ないことと思ふから代表も、政府側も充分考慮してやつて貰ひ度い（拍手）

議長　分科委員會にかける必要のあるものゝ重要なものの選拔、審議に於て書面のと同樣な場合は提案者の說明を省く樣に簡單明瞭にやつて頂き度い

と注意、ついで議案の審議に入り熱河提案の「不法攤派嚴重取締に關する件」を上程

楊盛臣君（熱河）熱河省では特に農民はこの攤派に依つて非常に迷惑を蒙つてゐる、理由は書類の通りである

孫明珍君（吉林）吉林に於ても堂々とこの不法攤派がばつこしてゐる、中には縣の成績を擧げる爲國防獻金の如き國家的金錢を强制的に醵金せしめ責任者が着服してゐるものもある

陳尙志君（錦州）將來街村制の確立に依つて漸次消滅するものと思はれるが、田舍では軍隊が駐屯してた際に食糧品等を市價よりもずつと低額に求め農民に損害を與へることがある、その他の軍需品の場合も同樣である、官吏が地方に出張の際手當が少額の爲地方民に迷惑をかけるものもある、これに街村の一部の人等が介在して迷惑の上塗りをやる、軍警駐屯の場合には直接金を支拂ふことと不法吏員の取締りを要望する

吳玉麟（錦州）例を上げて說明の後議長政府當局の說明を求む

竹內內務局管理處長登壇

出來るだけこれが取締りを實現せしめ、只今各代表から意見を承つたが非常に遺憾に思つてゐるが、古い歷史の中に巢喰ふこの攤派の絕滅は仲々困難である、官民一致して當らねばならぬ、從來街村の吏員は地方民の無智に乘じて不法攤派をやつてゐたのでありますが、今度實施された街村制の徹底に依つて絕滅することが出來ると思ふ、原則としてこの攤派をやるときは監督官廳の許可を受ける樣になつてゐる、唯問題はこの規則の徹底如何に依る、これと共に地方官吏の監督、訓練、敎育に努めてゐる、要するに一朝一夕にはこの問題の解決は出來ぬから民衆も協力してやつて頂き度い、今後不法攤派をやつたものは嚴重處罰する考へである（拍手）

植田警務司長登壇

寄附を募集する場合はいちいち警務で許可することとなつてゐるから、今度はその使途、結果を一般に知らせる様に致しませう、第二に討伐の際に必要な軍需品に對しては時價を支拂へといふことを命じてゐるものである、不法のある場合は協和會を通じて申し込んで頂き度い、第三は討伐に名を藉つて不法攤派をやり良民を苦しめてゐることも往々に聞く、こゝに一案がある、それは分會の中に警察委員を置きその都度解決することである、今日以後は官民一致してこれが絶滅に邁進して頂き度い

坂田交通部道路司長

特に錦州省代表にお答へします、牛馬の購入には豫算も計上してあり、充分要求に應じ得る用意をもつてゐます、現地からもこの取締りについて連絡を計つて戴き度いと思ひます

ついで王錦如君（吉林）の質問に對し、再び竹內內務局管理處長登壇して誠意ある回答を爲し、文書をもつてこれが取締を各地方に徹底せしめることを確約降壇、更に皆川總務部長自席より

かゝる問題こそ協和會分會の中に折り込んで解決して行くべきだと思ふのであります、政府のかゝる意向と相俟つて吾々の力で吾々の生活を明朗にし、吾々の國家を强めるといふことが協和會員の役目であり最も肝要なことゝ思ふのであります、徒らに官憲の取締りを待つといふ態度はいけないことである

皆川部長鮮やかな答辯を爲し本部一任を提案し滿場一致可決

不法攤派問題に就て答辯する植田警務司長

道路佔用地の地代支拂問題

ついで奉天、熱河提案の「國道、警備道路に佔用せる土地に對する地代支拂に關する件」を上程

孫鑑路君（奉天）國道及警備道路建設修築に佔用せる民地收容土地に對し零細自作農の打擊大なるにつき最善の處置を講ぜよといふ理由の補足說明を爲し

牡丹江代表の緊急動議として代表の職業氏名を聞かせられ度しと提案あり可決、當局の說明に入る

植田警務司長登壇　尨大なる警備道路を國費でするといふことは仲々大變なことゝなる、これは私案であるが現地の會務職員から道路配分の負擔についてこれが具體案を出して頂き度いと思ふ、さうすれば先祖代々の土地を警備道路の敷設に依つて全部失ふといふことはないと思ふ

坂田交通部道路司長

道路用地に關しては買收をもつて原則とするも財政の必要上全部買收することは仲々困難な問題である、鐵道の開設は地方の産業開發治安回復に益するところが非常に多い、小地主には買收、借地方針を採つてゐるものである、現在迄この道路買收によつて支拂つた金額は百萬圓に上り尙七、八千萬圓殘つてゐる現狀であります

と各代表質問に夫々詳細なる答辯をなし善處する事を確約

花岡君（間島省）當局の說明によつて良く理解出來るが土地負擔が偶々敷設面だけに當つたものが犧牲者にならず共同負擔としたらどうか、寄附者に對しては一片の紙片感謝狀でも出したらどうか、當局では更に責任ある態度を示して善處されんことを要望します（拍手）

議長中央本部一任を提議採決さる、十分間休憩、四時四十五分再開

午後會議を一時打切り折詰で夕食をとる地方代表

集團部落實施意圖
下級官吏に不徹底
吉良三江省代表力說

つぎに問題視されてゐた首都吉林、錦甲分會提案の「集團部落に關する件」並に吉林提案の「小農戶の集家建築費補助に關する件」を一括上程、指名により

李鶴年君（安東）國策として實施された集團部落は農耕地から離れてゐるので農民の生活が困難となり治安の確立と共に集團部落の解散を行つて頂き度い

李開文君（吉林）集團部落の實施趣旨は農民は良く承知してゐるのであるが、經濟上の理由から非常に困難だから政府でこれが建設費を出すべきである、特に小農には低利資金を出して貰ひ度い

議長の指定により植田警務司長登壇

治安恢復地の解放については全く同感である、これが爲には協和會の協力が必要である、警察でも治安の行き屆いてゐる地方にはこの解放を許可します、農耕地の遠い地方にあつては假小屋も許可する樣命令します、施設の方は內務局の方で說明あることゝ思ひますが、充分政府の方にも徹底する樣申達へるつもりです

竹內內務局管理處長

集團部落の實施で不耕地が生じてゐるとのお話ですが公共施設は財政關係もあり充分には出來ないが出來るだけ善處して地方住民の生活安定を計る意向である、尙吉林提案の强制的集成を實施せしめられたるものはこの建築費の全額國家負擔は一應考へられることではあるが、今直ちに實施する場合は不可能であるから一應縣を通じて建築費を借用するといつた方法で進まれ度い、尙現在家屋建築の借金の滯納問題は目下研究中である

李景明君（濱江）北滿では集團部落が實施されてから耕地と家屋とは四十里、五十里の遠距離となり事實農業經營が困難な實狀となつた場合でも一部落と部落の距離が遠い爲隣村の慘事を知らぬ有樣である

吉良君（三江）三江では集團部落實施の爲三千人が食を奪はれ協和會では多くの救濟費を支出してをり官廳でも多額の金を支出してゐるそれでも尙食へない人等が多數ある現狀である、それが政府或は軍の方針であるとすれば致し方ないが、折角政府が國策的方針のもとに集團部落の對策をもつてゐたとしてもどれだけこの意圖が下級官吏に徹底してゐるかは疑問である、三江省の復興については特別の御配慮をお願ひする次第である、私は白系ではありますが、私の背後には多數の滿人がゐます、私はその代辯者である

李鶴年君（吉林）再び立つて公共施設等は勿論のこと政府關係方面でも充分この實狀を酌んで善策を講じて頂き度い

民衆に迷惑及ぼして
討匪成果は期し難し
國軍待遇改善問題對議

ついで張司法部大臣の施政方針大綱說明、于治安部大臣の施政方針大綱說明あり拍手をあびて降壇、尙に鐵路國道並に警備道路兩側に於ける高幹植物栽培禁止に關する件奉天、安東、錦州提案を上程

植田警務司長登壇

治安維持上從前實施して來た、國道再兩側二百米以內の地域に對する全域的高幹植物栽培禁止はその後に於ける治安維持と民力復興を考慮し、協和會機構を通じて充分に趣旨の達成を期せられたい

吉良君（三江省）地域別に禁止區域を減じて行く方法は考へられぬか、高幹植物の尺數の程度を聞きたい

植田警務司長登壇

高さは三尺を限度とする、地域については地方長官の決定に依つて距離を制限してゐるものである

議長提議に依り解決となる、次いで三江省提出の「國軍の待遇改善に關する件」を附議

高田軍政司主計科長登壇

國軍の素質向上については充分に意を拂ひ研究してゐる、軍費の問題も充分に增額すべく考へてゐるが、日本軍と同額又は近似せしむることについては目下のところ考慮してゐない、目下のところ兩者の間に相當な懸隔があるのでその實現は仲々容易ではないであらう

甘地三郎君（通化）從來國軍の豫算が少くなく作戰行動の關係上、それが民衆の負擔にかけられのも事實であります、討匪の要點は民心の把握如何に依るものである、匪賊討伐は戰爭ではなく政治工作であると思つてゐます、民心と離反して匪賊を敗つても必して眞の成果は期せられぬ、民衆に物質的な迷惑をかけぬことが肝要である、政府は匪賊の避難民救濟に數百萬圓の費用を投じたのである、民衆は喜んだが國軍はそれをとり上げる樣な行爲をやるのである（熱辯十分拍手をあびる）

石川一郎君（通化省）一部擄正の徹底しない國軍に政府當局の意向の充分徹底する樣善處して頂き度い

曹興本君（通化）先程兩代表から詳細な說明があつたが討伐隊の待遇には特に注意して頂き度い、討伐期を前にして速やかに徹底され度い、更に討伐隊は道案內通譯を必要とするが、兵士と同樣危險な仕事に從事してゐるこれの人等の救濟方法も考へて貰ひ度い、過去に於いてこれ等通譯の戰死せるものは通化省だけでも數百名に達してゐる、これ等の人等は勿論のこと家族のことも考へて將來の對策を考へて貰ひ度い

李義順君（興安南省）代表精神訓練を說き、議長治安部の說明を求め

高田主計科長再登壇

いろいろとお話しがあつたが要するに根本問題は軍紀の粛正徹底にある樣です、大臣閣下の方針說明にもありました通りであります、豫算問題については主計處當局と交涉し協和會でもかゝる事件のあつた際は直ちに地方軍當局と交涉して頂き度い、人夫の待遇問題は具體的方法を考究中であるからその中に實現する筈である

花岡君（間島）國軍創立以來日未だ淺いのでありますが問題は豫算にあるのは明々白々であるから豫算當局者の意向を質問したい

議長本部一任を提議拍手あつたが通化代表全京泰君意見を述べた後二、三質事問題についてももめたが結局本部一任となり午後十一時漸く終了した

と力說し、吉林李開文君も辨法の回答を求める、議長の提案に依り分科委員會に審議と決定、議長より時間の關係上排共宣言、使節團の派遣等を早速組織することゝなり、議事の注意あつて今後は理由並に辨法の說明を省略することゝなり「商租區域內に於ける滿人買戾地價格に關する件」（牡丹江提案）を上程、森重拓政司長登壇

買戾價格は買收價格に若干の利子を加へたものとしてゐる、若干の利息をつけてゐるのは不耕地に限つて居り耕地或は熟地に對しては康德七年以降は利息をつけないことゝなつてゐる、次は買戾地域の學田その他の未墾地は可耕地とせよとの辨法に對しては牡丹江省管下に於ける公有財産設定方針に即應して之が實施を期してゐます

喜多滿拓整理科長

買戾しの實狀調査は先月から開始してゐます、その調査は今年中に終るからその結果決定することゝなつてゐます、滿拓は日本人移民と滿洲人を同樣に考へてゐる無償に拂下げることは滿農には良いが日農には不利となつてゐるので第二の要求には應じ得られないことゝなります

牡丹江省王紹唐君立つて衛山農民の實狀を詳述し、これが對策を質し森重拓政司長再び登壇、出來るだけ趣旨に副ふと確約して降壇する、議長解決を審り滿場拍手をもつて答へ解決となる、ついで錦州省提案の「ラマ改善に關する件」を上程

興安局吳裕齡事務官登壇

ラマ改善はその必要を痛感してゐます、忠良なる國民を目的とするラマ敎の振興自給自足經濟確立を目的とし、ラマ及寺廟の整理、宗制の確立、ラマ及び學位の整理を期して既に計畫立案に着手してゐるから遠からず實現されるものと信じてゐます、蒙務委員會を造ることも考へてゐる

次に錦州賈逢泰君ラマ僧の生活狀況を詳細に說明、蒙古興隆の爲にこれが改善の急速實現を力說、議長解決を求めた賈代表再び質問、吳事務官答辯して解決、これをもつて行政關係上程議案を終了六時三十五分休憩、七時半再開

雲南省に初空爆

【香港廿八日發國通】わが海軍機は廿八日前日に引續き廣東、廣西兩省をはじめ雲南省に事變以來最初の空襲を敢行した、即ち廿八日午前六時わが〇〇機は廣西省に入り賓縣南寧の敵軍事據點を爆擊、また他の一隊は十一時半南寧上空を通過雲南省に向ひ、更に七時半には第一回〇〇機、第二回〇〇機で廣東上空に現れその軍事施設を爆擊、猛烈なる對空砲火を浴びながら約〇〇個の爆彈を投下してこれを潰滅、ついで廣東市の西方天河飛行場および白雲飛行場を猛爆した

治安部施政方針

治安部施政方針要旨左の如し

一、國內治安肅清　治安部は本來の使命に鑑み治安肅清第一主義に則り、友邦日本軍の後援と軍警不斷の治標治本工作の堅實なる活動により今や三江省、通化省、熱河西南國境地帶を除くのほか治安確立せらるゝに至り、三十萬を數ふる大匪數も今や大約七、八千に激減した、治安部は今成し得る限りの軍警を治安肅清の重點方面に增强し軍警一體强力なる統制の下に今秋より明春に亘り最後的大肅清の鐵槌を下し徹底的匪團の掃滅を期するの決意の下に着々諸般の準備を整備しつゝある

二、國の警備强化　國軍は國防軍及び警備軍に區分し國防軍は主として外敵に對し必要なる裝備、訓練を施し日滿協同作戰に或は强力なる一翼たらしめ警備軍は國內の治安及び國土防衛に必要なる編成裝備訓練を行ひ以て治安の確保を期せしむるものである、形式上の整備の外精神訓練の徹底を圖り、眞に陛下の股肱たるの德性敎育に重點を指向し治安部精軍指導部を設置し、又新京に中央軍官學校を創立し、或は各管區の敎育施設を充實し精神訓練の徹底を期するものである、國軍の整備强化と不可分關係にある青少年敎育を充實し訓練の精華により人的優良なる國防資源を得る事に多大の關心を持つてゐる、なほ軍は募兵（徵兵）に依り優良なる兵壯丁を得更に之に對して良民兵たるの敎育を施し國民人的資質の向上に一段の努力を拂ふ方針である

三、軍機の保護並防諜　國際の情勢及科學の進步に伴ひ平戰兩時を問はず或は軍民環境を異にすると雖も軍機の保護防諜の必要なる所以を理解體得せしめ、之が實踐に努むることは刻下の急務であつて軍に於ては本主旨の徹底を圖る爲法規の理解とその實踐に一段の努力を拂ひつゝあるが、一般に對しても軍機の濫洩は直に國防を危殆に陷らしむる直接動因たるを知得せしめ一般敎育と相俟つて廣義國防の觀點よりして愛國の至誠より出づる眞の軍機保護防諜の觀念に發せなければならないと思ふ

四、各種民衆團體の支援　治安部は國民國防の重要性に鑑み昨年二月青年訓練の必要を痛感しその設立を見、之が訓練に當りては爾來協和會の軍要任務の一として協力以て敎育指導を行ひつゝ今日に及んだが、今後之等青少年に對しては國家青年として具備すべき德性敎育に重點を傾倒し、之に必要の團體的訓練と公民敎育を施し敎育の目的を達成せられんことを切望する次第である、また滿洲國防婦人會の運動を通じ銃後の活動に萬全を期しその實踐と相俟つて國防意識を益々徹底せしめ特に將來においては國民國防を更に家庭國防に具現遂展せしむることに一段の指導援助を期待するところである

五、警察行政　警政振興の要諦として治安部の特に留意してゐる點は警察界に人材を集め民衆の位置を基礎とする明朗なる警察を建設するといふことで、之が爲に敎養機構の整備、敎養方法の改善をするの必要を認め增俸を斷行致した、しかし此の程度をもつて滿足するものではなく今後素質の向上に伴ひ更に一層の待遇改善を企圖してゐる次第である我國內外の狀勢に對處して警察においては警備を嚴重にすると共に各種の名目を以てする結社、集會、特にその陰謀の間に行はれるものに對しては格段の注意を拂ひ內外不逞の徒の乘ずる機會なからしめ之等治安阻碍の根源を徹底的に破壞剿滅する事に努力して居る、次に刑事警察が人權と最も關係深い點に鑑み之が刷新改善に留意致した結果潛伏匪賊の檢擧、或は重要陰謀の未前彈壓等相當の實績を擧げるに至つた、次に警察の治安の概成に伴ひ漸次民衆の向上を擁護する行政警察に向けられなければならぬことは申す迄もないが、これが運營に當つては國民の日常生活に微妙な影響を與へることを考慮して愼重なる配慮を加へ、我國情に即應し眞に國民生活の康寧を擁護してその福祉增進に寄與するに足る我國獨特の行政警察を育成すべく努力してゐる次第である

司法部施政方針（要旨）

一、法規の運用に關する件　法規の運用は司法の生命にして其の嚴正適正を期すべきは勿論なるも各地方の特殊事情に即應せしむべき要亦切なるものあるに鑑み、年一回地方に於ける司法長官會議を開催し且隨時審判官、檢察官を本部に召集して裁判、檢查の實務に關する詳細なる協議を行ひ法規の運用を劃一統制せると共に地方に於ける特殊事情を精査攻究して法規の適切妥當なる運用を圖りつゝあり尙更に進んで將來法令審査委員會を設け一面官民懇談會を開きて司法協會設立への準備を爲す等素習を要め朝野協力し以て時勢に即應せる法規の完備と之が適正なる運用を期すべく既に計畫を樹立し近々其の實現を見るべく努めつゝあり

二、司法機關の改組に關する件　建國當時に於ける司法機關は法院、編成法に依る法院、編成條例に依る北滿特別區法院、興東省特別區法院、興安省處理司法事務暫行辦法に依る興安各省公署及旗公署判審處、縣司法公署組織章程に依る縣司法公署、修正縣知事兼理司法事務暫行條例に依る兼理司法縣公署、熱河省各縣承審處暫行規程に依る承審處の六種に亘り複雜多岐にして統制を缺く嫌ありたるのみならず我が國情に即せざる點多々ありたるを以て之が劃一是正を期し康德三年一月法院組織法を制定し同年七月同法の施行と共に從前の法院を同法に依る法院に改組したるが一時に全司法機關を改組するは經費其の他の點より至難なるのみならず、寧ろ一部に於ては急速に之が改組を爲すを適當とせざる特殊事情存したるを以て愼重調査攻究の結果康德四年度以降改組四箇年計畫を樹立し康德七年度を以て之が完了を期することと爲したり即ち康德四年度に於ては右改組計畫に基き司法公署一〇、兼理司法縣公署三六、承審處五、省外蒙旗二計五三箇所の變則的法機關を廢し三六區法院を新設したるが本年度に至り縣司法公署二〇、兼理司法縣公署二〇、省外蒙旗二計三〇箇所を廢し二〇區法院を新設したり、明年度以降に於ても可及的速に改組を完了すべく着々準備中にして豫定の進捗を見つゝあり

三、法典の制定に關する件　司法の根幹を成すべき重要法典は既に概ね制定公布せられたるも民法親族編、同相續編、民訴法、破産法、和議法、人事訴訟手續法、信託法、有限會社法等制定を要すべき法令未だ尠しとせず、之等法令の制定に關しては或は專任審事官を置き或は法令制定委員會を設くる等周密愼重なる計畫の下に速に成立し速かに完成を期すべく努めつゝあり

四、思想犯罪對策に關する件　我が國は建國直後暫行懲治叛徒法を制定實施し國憲紊亂、國體危害等の犯罪に對し重罰方針を以て臨むと共に高等法院をして其の第一審を管轄せしめ事實の審理に關しては一審主義を採り以て處斷の愼重と迅速とを期すべき本旨を示したるも他に別段の立法的考慮を拂はざりし爲法官の素養、能力及職務負擔の加重に伴ひ事件の處理敏活適正を缺き必ずしも立法の趣旨に副はざりし憾ありたるのみならず近時國際情勢の緊迫せるに乘じ蘇聯又は中國共産黨の暗躍活潑と爲り之等の魔手に操られ不逞の陰謀を企つる者なきを保し難き現狀に鑑み、强力なる法令の下に審判、檢察の陣容を確立强化し、以て不逞の徒をして蠢動の餘地なからしむる爲高等法院並に最高法院に各治安庭を置き國憲紊亂、國體危害等に關する重大犯罪事件を處理せしめ且審理促進を目的とする特別規定を設け更に之に對應して各高等檢察廳に治安係檢察官を增員配置し一面本部刑事司に思想科を新設し相呼應して常時思想に關する內外情勢の檢討、資料の蒐集、犯罪對策の攻究に當らしめ以て裁判、檢察の威力を示すと共に一の冤枉なからしめんことを期したり

五、行刑に關する件　行刑の目的は受刑者をして改過遷善せしむるに在るを以て、之が敎化に關しては深く意を須ひ人格識見共に優れたる有能の敎官を任用配置して其の實を擧ぐるに努めしめ一面一般監獄職員の刷新を行ひ之が任用に付ては試驗制度を採用し刑務官訓練所を設けて職員の素質の向上を圖る外保健技士を充實し衞生施設を整へ收容者に對する給與の改善を爲し以て收容者の保健に遺憾なきを期し技能優秀なる作業技士を配置して監獄作業を獎勵し受刑者をして勤勉の氣風を馴致せしむる事に意を注がしめ或は營繕計畫を樹立して順次監獄の新築又は改築を施す等行刑百般に亘り鋭意改善刷新を行ひ來りたる結果全く面目を一新するに至れり、尤も監獄の施設に付ては未だ以て十分なりと謂ふを得ず更に一段の整備を要するものあるも一時に之が完備を了するは莫大の經費を伴ひ到底豫算の許すところにあらざるを以て逐次其の完成を期すべく計畫を樹て着々實施しつつあり、尙監獄作業は受刑者に對し法規上當然課すべき主要なる行刑手段にして受刑者の保健上及出獄後の處世上極めて有意義なるのみならず國家的見地よりも緊要重要なるものあるに鑑み從前幾に數箇所の監獄に於て手工業的作業を課し居る狀態に過ぎざりしを康德元年主要監獄に機械作業を試みたるところ其の成績見るべきものありたるにより順次施設の擴張を爲し經營方法を研究改善し鋭意能率の增進を圖り著々其の實績を擧げたるを以て遂に監獄會計の自給自足を企て康德四年度より監獄特別會計を實施し作業の伸展に全力を傾けたる結果著しき成果を收め同年度の作業生産額は康德元年度の約五十萬圓に比し實に二百萬圓の多きに達したるが、更に本年度に於ては約四百五十萬圓の生産を見るべく明年度には一躍約九百萬圓を目標とし作業計畫樹立中にして將來益々之が振興を期すべく努めつゝあり

施政方針演說の治安部大臣（上）と司法部大臣（下）

軍司令官招待

關東軍司令官植田名譽顧問は三十日正午より全代表を軍人會館に招待することゝなつた

偶語

國民精神總動員と國民の緊張は日を逐うて眞劍になつてゐるがかうした中にあつて或は卑しきに落ち行く者もある▼津々浦々に至るまで軍國調に滿たされた一般の間に戰鬪帽を冠る人が非常に多くなつて來た▼いやしくも戰鬪帽は國家のため一身を捧げんとしての精神に溢れる軍人にのみ許されたものであるそれに何ぞや卑しき顏をはり上げて步く小店員、牛乳配達等が平氣で冠つてゐる▼軍人と前記の人らが同じものを冠ることは戰帽の濫用であつて軍人の氣品が下つてくる當局は速かに取締つて貰ひたいといふ意見を持つてゐる人があるさうだ▼しかし物は考へやうだ軍人以外の者が陸軍の星章を用ひることとは斷然愼まなければならぬが戰鬪帽を用ひることは▼滿洲の如きところに於てまだこの非常時に於ては更に氣分を一層引締めることゝもなり强い發展を斷行する程のこともないさうだ

人事往來

▲島田千代治氏（哈爾濱取引所理事）二十八日來京國都ホテル
▲三浦一雄氏（日滿商事）同

社說　中歐問題と英國の焦慮

チエツコの問題に關してこれまで歐洲大陸の問題に深入りすることを避けて來た英國があのやうに熱心に乘り出して行つたことは一見奇異の感を抱かしめるものがあつた。或る論者の如きは、事件が起つた最初、英國のこの態度についてそれは佛蘭西に對する英國の道義的義務に基いたものであるといふやうに論じてゐたものであるが、老獪なる英國外交が單なる道義的義務から戰爭の危機を孕むチエツコ問題に手を下すと見る如きは些か無理であらう。

今や獨墺合併後のナチス第三帝國は伊太利、洪牙利並びにユーゴスラヴイアとの共通新國境を設定し、スイスとの國境線を倍にしたのみか、チエツコスロヴアキアの一層重要な半分の地帶を包圍して、アドリア海から五十哩の地域にまで達したのである。而して斯うした地圖の上の變革は實質的には中歐並びにバルカンにおける商業貿易の重要なる經路を扼する結果となつたのであつた。すなはちこの新國境は洪牙利、ユーゴスラヴイア、ルーマニア乃至はチエツコ等の國際河川を使用するドナウ諸國の西方貿易に對する支配權を完全に獨逸の手に收め得たのである。從つてこれまでチエツコスロヴアキアを通して英佛に結び付いてゐたこれら小協商國及びバルカン協商國は經濟的にも少からず獨逸の勢力下に立たねばならぬ羽目に陷入つたのであつた。そして獨逸は專ら中歐バルカンに對する經濟的侵攻によつて、これらの諸國の政治的支配を確保することに努めたゝめ、こゝ二、三ヶ月間における獨逸の經濟的政治的發展は實に目醒ましいものがあつたのである。

獨逸のかゝる進出は從來ドナウからバルカンにかけて極めて緊密な經濟關係を有してゐた英佛の勢力を根本的に覆さうとする氣配をすら示すに至つたので、英國は露骨に全力を利用しこれに對抗する策職に出た。すなはちトルコに對するクレヂツト設定をはじめとして、ギリシヤ、ブルガリヤ、ルーマニヤ、ポーランド等に對してもクレヂツト設定の交渉が進行しつゝあるとのことである。このやうな中歐及びバルカンにおける諸小國をめぐる英獨のヘゲモニー獲得競爭の激化の中に今次のチエツコ問題が登場したのであつた。英國の積極的な乘り出しが決して佛蘭西に對する道義的義務からの行動のみではないことを知るべきであらう。バルチツクから黑海までといふナチスの大望は結局中歐及びバルカンから英佛の經濟的政治的勢力を驅逐することを念願としてゐるのである。チエツコの次はハンガリアであると言へやう。英國の焦慮はいかにして獨逸の進出を阻止するかにあるのである。

麻袋の公定價格　近く設定せん

業者の思惑を絶滅

麻袋の輸入制限問題に端を發して新麻袋輸入組合の結成を繞り昨年政府當局と輸入業者及び配給業者との間に麻袋の輸入、配給價格の全面的統制方策が論議された結果政府は麻袋が特產包裝必需品で且つ再輸出品でもあり、輸入制限を斷行すれば特產取引に重大なる障害を來す懸念があるため一應業者側の要望を容れ、輸入制限及び配給價格の國家的統制は一切行はぬ建前をとつて來たが、その後現在に至るまで麻袋の國內需給關係は依然として圓滑を缺き、一部輸入業者及び配給業者の思惑に基因する極端な在荷偏在のため著しく配給の不圓滑及び價格の昂騰を來してゐる實情にあるため經濟部ではこの程遂に懸案の價格統制斷行を決定し近く新規麻袋の公定卸賣價格を設定して業者のストツク偏在を根本的に是正することになつた、即ち本年上半期における輸入數量は業者の見越輸入のため前年同期の輸入實績に比し頗る增大してゐるので當然需給の圓滑を期待し得る狀態にあつたにも拘らず一部業者が市價吊上げを策して極度出たゝめ著しく取引の圓滑を缺くにの賣惜み買溜めの擧に至つたので政府はこゝ數ヶ月間業者の輸入申請を許可せず、極力業者側の自發的ストツク放出を企圖したが、その後業者は當局の輸入抑制を口實として却つてストツクの偏在傾向を誘致するに至り昨今の如きは產地大連間の相場は約十五、六錢の開きを有する暴騰を演ずるに至つたので取敢へず既往の輸入申請を一括許可して應急の市價安定措置を講ずると共に、更に業者のストツク偏在を根本的に是正するには公定價格制の適用以外に對策なしとして遂に價格統制を企圖するに至つたものとみられる、尚價格統制と併行して業者の自治統制機關として輸入業者及び配給業者よりなる配給組合を結成せしめ、業者側の自主的配給統制をも行はしめる必要あるや否やに關してはまだ具體的に考究されてゐないが、經濟部當局としては原則として麻袋の輸入は制限しない方針であるため、公定價格を設定して業者の思惑余地さへ絶滅すれば配給の圓滑は當然期待し得るとして目下のところ組合結成の必要を認めてゐない模樣である

大連港擴充　計畫細目決定

滿鐵では去る十六日奉天において港灣審議委員會を開催、大連港はじめ各港灣の呑吐能力擴充案を審議大綱案を決定目下關係各科において施行細目に亘つて檢討を行つてゐるが右港灣擴充計畫は產業五ヶ年計畫の進捗による輸出入貨物の激增を見込し、大連港だけをもつてしても現在の九百萬噸能力を一千二、三百萬噸に擴充を企圖するものである、所要經費は一億圓をはるかに突破するもので滿鐵の將來にかけられた各種建設事業との資金上の振合もあるので港灣擴張計畫は明年度より三年繼續とし、更に次の年度からは周圍の情勢とにらみあはせながら實行することになり、差當つて明年度は埠頭準備の擴充と接岸地帶の擴張を行ふ筈で來る十月中旬までには細目案を重役會議にはかり佐々木副總裁が上京して關係各方面と打合の上、最後決定をなし明年度豫算に計上されるはずで大體一千五百萬圓程度とみられてゐる

全滿を電氣一色に　十月一日から第六回電氣週間

滿洲電氣協會では第六回電氣週間を明治四十年滿鐵が東清鐵道會社より大連濱町發電所を繼承して事業開始した滿洲電氣記念日十月一日より開始五日まで華々しく行つて近來頓に異常な發達を遂げてゐる電氣事業の進步を祝福禮讃すると共に一般に對して電氣の恩惠の宏大なことを認識せしめその利用厚生の途を拓くこととなつた、電業、電々等の關係會社を始め全滿の電氣業者を動員してマーク、ポスター等の配布により週間を表示すると共に記念店頭裝飾、記念商品大賣出し、裝飾バスの運轉、增燈、增燭獎勵、安全週間の實施等を行ふ外左の如く特別の催しを以て全滿を電氣一色に彩ることゝしてゐる

一、電氣週間に關する印刷物頒布
ポスター、趣意書、電氣の心得、五則ビラ、住よい家マーク

二、特別放送(全滿中繼)
【日語】一日午後七時三十分—四十分「滿洲電氣週間に就て」電氣協會理事長、岸信介、二日午前十一時十分—三十分「非常時に於ける電氣人の覺悟」電業副社長、山崎元幹、四日午前十時—二十五分「電氣の上手な使ひ方」電業營業部、野村鉄二【滿語】一日午前十時五十分—十一時十分「電氣的知識」電業工務部、張德恒、二日午後七時三十分—五十分「滿洲電氣事業過去現在及將來」電業社長丁鑑修、三日午後八時五十分—九時十分、電氣週間に因んだ歌謠曲三十分間

三、電氣器具展覽會
一日—五日於電業大連支店陳列館

四、中等學校學生講演と映畫の會、三日午後二時(新京中學、商業)四日午後二時(敷島、錦ヶ丘兩高女)於新京滿鐵社員倶樂部、演題「電氣の話」電氣協會評議員、榮隈榮、映畫大地を生かす三卷、トーキーの話一卷、電報滿洲四卷、移境熱河五卷

五、寫眞電球に依る撮影競技會
二日(日)午後七時於新京記念公會堂、モデルとして新京ネオン界の花形參加

六、講演會
三日午後五時於大連ヤマトホテル、滿洲に於ける電氣化工業に就て、電業營業部長、大磯義勇

第六回滿洲電氣週間實施に就いて

社團法人滿洲電氣協會理事長　岸信介

滿洲に於ける電氣事業は近年頓に異常なる發達を遂げたりと雖尚全滿を通じて之を觀れば更に前途の開發に俟つ所極めて大なるものあり、今や滿洲帝國の飛躍的發展と共に各種の經濟建設計畫も亦大いに進み斯業の躍進的發展亦期すべきものあらんとす、吾人は此の好機に際會し斯業從來の進步發達を祝福禮讃すると共に電氣の恩惠の宏大無邊なるを深く認識し其の利用厚生の途を拓かんが爲特に滿洲に由緒深き「電氣記念日」を設定し之を中心とした電氣週間を日滿協力協調の下に實施し以て電氣知識を大衆化し電氣の普及利用を宣傳唱道するは極めて有效有意義の事なりと確信するものなり、本協會は玆に鑑みる所ありて昭和七年秋滿洲電氣記念日設定委員會を設置し記念日として適當なる日の選定調査を遂げたる結果滿蒙に於ける電氣事業開始の起源として明治卅五年(光緒廿八年、西曆一九〇二年)十月當時東清鐵道會社に於て大連に發電所(現大連濱町發電所)を建設運轉開始せるを嚆矢とすること判然せるも尙其日不詳なる爲明治四十年(光緒卅三年、西曆一九〇七年)滿鐵に於て之を繼承し事業開始せる十一月一日を以て記念日と爲すことに決定し更に其の採否を衆議に圖り同日を以て「滿洲電氣記念日」と確定するに至れり、就ては昭和八年より每年十月一日より同五日に至る期間を「滿洲電氣週間」と爲し滿洲電氣界の聯合的年中行事の一として各地各都邑夫々の事情に適應せる諸般の實施項目を選擇實行し敍上の目的透徹を期する事となり本年玆に第六回電氣週間を實施するに至れり、幸に大方の御贊助御後援の下に本企圖の使命に終らざる事を得ば本協會の光榮之に過ぎざる次第なり

今秋暹羅首都で滿洲國產品展示會

特產中央會の準備なる

今秋シャム國首府バンコツクで開催される滿洲國產品展示會は滿洲特產中央會が中心となつて各方面と打合せの結果愈よ十一月初旬開催と決定、出品物七百點四百種は今明日中にバンコツクに發送することゝなつた、特產中央會では大連事務所主任飯塚秀氏を展覽會の事務擔當者として開催地に派遣、業者側より荒川貿易公司主、荒川鎭雄が同行、兩氏は來月五日大連出發黑龍丸で東上して駐日シャム公使館、外務省通商局、商工省貿易局等關係當局と展覽會開催について打合せを遂げた上商工省シャム駐在員と共に十月十四日門司發同月廿八日バンコツクに到着し十一月初旬展覽會開催する豫定である、今回の試みは滿洲國からシャム方面への最初の働きかけとしてその效果を期待されてゐる

醫師、藥劑師等の本年度考試日割

本年度民生部醫師、藥劑師、齒科醫師考試は左記日割により實施されるが、藥劑師並に齒科醫師考試にあたつては考試施行規則第二條に依り受驗國語は日滿語の外露語も採用することになつた、これは從來無試驗で資格を與へてゐた白系露人關係の哈爾濱藥劑師傳習所および哈爾濱齒科學院に對し今年度より有試驗資格附與としたゝめ露語による應試を許容したものである

△醫師考試　十月廿五日より十一月十二日まで新京、奉天、哈爾濱三ヶ所
△藥劑師考試　十月卅一日より十一月十一日まで執行地前同
△齒科醫師考試　十月卅一日より十一月十日まで執行地前同

全滿の鐵道病院　胚芽米を使用　十月一日から

鐵道總局保健課では全滿鐵道從事員の中約一割が脚氣に罹され憂慮すべき狀態にあるので豫てよりこれが治療豫防につき研究中のところ最も效果的な方法として胚芽米の食糧獎勵に乘出すことになり、取敢へず來る十月一日から全滿各地の鐵道病院、分院、診療所合計百ヶ所の患者、從事員八千名につき七分搗胚芽米の使用を實施するに決定、更に引續き一般從事員の寮生活者に對し漸次これを普及することゝなつた、右につき千種保健課長は語る

脚氣に胚芽米の利くことは既に定評のあるところだが實際的には普及されてゐないので豫て鋭意研究のところ大連の保養院における過去六ヶ年の胚芽米の使用實施が極めて良成績なのと胚芽米使用に對する一般輿論が漸次昂まつて來たので第一段階として病院方面で實施することに決定したが、胚芽米と略同等の榮養分を有する玄米の各榮養分百パーセントに對し白米では蛋白八十三、脂肪八十、鐵、燐八十二、カルシウム卅四、纖維量卅一パーセントとなつてをり胚芽米は單に脚氣の治療豫防のみでなく諸病治療上大いに効果あることが實證されてゐる、病院關係だけで年使用料六千石であるが嚴重な監督の下に出來る限り優良品を使用せしめるつもりである

洋畫壇重鎭六氏　近く彩管進軍

【東京國通】支那事變勃發以來海軍從軍畫家は延人員四十四名に達したが、軍事普及上非常な効果があつたので、海軍では今次事變における海軍作戰の場面を繪畫化し日淸戰爭における日本海々戰畫の如き不朽の名畫を後世に傳へて海軍の傳統的精神を顯揚さすべく新たに派遣畫家を選ることゝなり、人選中のところ廿七日洋畫壇の重鎭藤島武二氏を始め石井柏亭、石川寅治、田邊至、藤田嗣治、中村研一の六畫伯を決定　近く海軍省囑託として支那出張の辭令を交附する豫定である、漢口攻略を間近に控へ藤田畫伯先陣をうけたまわつて來週出發、空路上海經由揚子江を遡江、石井畫伯は卅日海路上海經由南京方面に更に藤島、石川、田邊、中村各畫伯は文展審查終了を待つて直ちに出發、堂々「彩管進軍」を繰り展げることゝなつた、尚海軍では廿七日正午水交社にこれ等從軍畫家を招待壯行會を行つた

在滿支皇軍へ　慰問感謝狀

【東京國通】明倫會理事陸軍少將中山蕃、同本部評議員上田厚吉の兩氏は同會總裁田中國重大將の慰問感謝狀を携へ在滿支皇軍慰問のため來る廿九日羽田發飛行機で新京に飛び、ついで北支、中支に赴き十一月二日上海發歸國の豫定

訪滿少年少女航空使節

【京城國通】少年少女の純眞な日滿空の交驩を遂げ兩國の親善を益々固めようといふ大日本航空少年團派滿航空使節團々長東條海軍大佐、草野常務、八田教官を初め男子グライダー部員高橋安五郎君以下五名、女子グライダー部員松平和子さん以下三名の一行は廿六日夜東京驛を出發し、廿八日午後二時廿八分着のぞみで京城着、朝鮮神宮參拜後總督府、軍司令官を訪問し更に朝鮮少年團と交驩會を催して一泊の上廿九日午後三時三十五分發のぞみで北行の豫定で、學務局では一行歡迎の準備を進めてゐる

太平洋岸アマチユア寫眞巡回展計畫

【神戶國通】神戶キリスト教青年會では戰時體制下の日本を背負つて立つ銃後青年の緊張と餘裕を示すと共に各國青年の動向を知るために手つとり早く寫眞を通じて相互に理解し合はうといふ趣旨から太平洋を圍む十二ヶ國のアマチユア・カメラマンを動員その作品をもつて太平洋主要都市で巡回展覽會を開催しようといふ計畫を樹て、滿洲、支那、シャム、アメリカ、印度、フイリツピン、アメリカ、カナダ、メキシコ、チリー等の諸國のY・W・C・A關係のカメラ・クラブ百團體に宛て勸誘狀を發した

滿洲の戶籍事務は兵事々務と不可分

その特殊事情を心得よ　大使館當局談

在滿日本帝國大使館では滿洲に於る戶籍事務に付當局談の形式を以て次の通り發表した

□

滿洲における戶籍事務は兵事々務と不可分の關係に置かれ直接には滿洲國各警察署に於て受付たる上大使館兵事員(兵事處理官)に送付し大使館兵事員は之を所轄領事に送付し爾後における手續は戶籍法所定の順序により之を外務省に送付し外務省は更に各本籍地役場に送付して戶籍の原簿を加除することゝなつてゐる

兵事々務は兵役法を母法とし戶籍事務は戶籍法を母法とせる各獨立したる國家の行政事務なるに拘らず何故にこの兩者を不可分關係に置いたのであらうか、之は滿洲の特殊事情が然らしむるものであつて以下その理由を說明することゝしやう

一、滿洲國內における在鄉軍人の異動は極めて頻繁である、在鄉軍人中滿洲に在住する者は夥しき數に上つてゐる、建設途上にある滿洲國の事迹鐵道關係者は舊來の幹線より新に敷設した支線へ、土木建築關係者は甲地の作業が濟めば乙地に移り、俸給生活者は辭令一枚で都市より僻陬地へと云ふ風にその異動實にめまぐるしいものがある、從つてその間兵營に於て教育された在鄉軍人の心得や或は在鄉間簡閱點呼又は在鄉軍人分會を通じて指導を受けた兵役上の義務屆出の履行を怠り易いのである、大使館兵事員及同囑託にして一寸でも油斷しようものなら所在不明者は相當の數に上るのである、故に滿洲國警察機關に於ては治安部令暫行戶口屆出規則による居住屆を勵奬し一面戶口調査により本人の所在と在鄉軍人名簿との對照を屢實施してゐるのであるが、猶且所在不明者を出し其本籍地は勿論心當りの各方面に照會して本人の所在を突留め夫々正規の手續を執らしむる樣に導いてゐるのが滿洲國における現況である

二、日本人は戶籍の屆出には關心を持つてゐる　戶籍法によれば戶籍に關する屆出はその本籍地に於てこれをなすを原則とし現住地に於ても現地の機關(領事公使、大使等に對し)に對し戶籍の屆出をなすことを得と規定せられてゐる、從て既往に於ても在留民は各所管領事に對し屆出を爲し來つたものである、即ち在鄉軍人たる在留民が在鄉軍人としての屆出手續を怠る場合であつても日本帝國臣民としての戶籍の屆出丈は之を爲す習慣がついてゐるのである

三、滿洲國は日滿共同防衛の地域である　在鄉軍人の所在や、死亡、轉籍、改姓等が判明して居らなかつたら軍の動員に早速支障を來すことゝなるのは勿論であつて況や日滿共同防衛の建前にある滿洲國の實情では在鄉軍人の所在不明者が一名でも在るといふ樣なことは寸時も許さるべき事柄ではない、故に戶籍事務と不即不離の關係に置き滿洲國大使館の囑託として兵事及戶籍事務の受付又は處理方を依囑したのが兵事行政の現機構であるが、之は在鄉軍人としての屆出手續遺漏者をも戶籍屆出により之を補足しようといふ仕組に外ならないのである

四、滿洲國では戶籍法の規程を逆に行く必要がある　戶籍の屆出は本籍地に於て之をなすを原則とし現住地に於ても之をなすことが出來るといふのが戶籍法の精神であるが、滿洲國に於ける實情は敍上の如き仕組で行はなければならない過渡期であるから滿洲國在留者の戶籍屆出は須らく現地に於て之をなすといふことにしなければ右に述べた目的が達成せられない譯である、然る處滿洲所在の代表的諸會社は社員の身分異動により給與を異にすることゝなつてをり、其事實を認定する資料は本人の戶籍謄本又は抄本によることゝなつてゐる爲身分異動の該當社員は戶籍の屆出を直接その本籍地役場に差出し身分異動事實の記載ある戶籍謄本を入手してその社に提出する方法によつてゐたものである、斯くては戶籍に關する屆出の現地主義は徹底せざる爲所轄領事の戶籍屆出受理證明書を以て戶籍謄本又は抄本に代用するの便法を採用するの可なるを認め豫て滿洲國における代表的諸會社に對し協議中のところ會社側に於ては當局の意のあるところを諒とし何れも當方の提案を應諾せられ領事の戶籍屆出受理證明書を以て戶籍謄本又は抄本に代用することゝなり、此旨當該社員に通知せられたので將來における戶籍屆出は現地主義となり玆に始めて現行制度の趣旨が徹底せらるゝことゝなつたのである

五、領事の發給する戶籍屆出受理證明書の手數料　從來此種證明は雜證明に屬し一通に對する證明手數料金貳圓宛を徵收して居つたが、現地に於る戶籍屆出者及勵奬の爲今般右手數料を一通に付金五十錢に改定し而も領事の戶籍屆出受理證明書は簡易に且迅速に入手出來るから當該證明書利用者にとつては極めて好都合のことゝ信じてゐる

六、戶籍事務取扱官署　滿洲に於て正式に戶籍屆出の受理をするのは新京、奉天、牡丹江及延吉の各領事館であるが、滿洲國では戶籍事務の補助をなすことゝなつてゐるので各警察署では戶籍書類の樣式も敎へてくれるし戶籍屆出の受付もする、若し戶籍屆出に關し不明の點があつたら最寄警察署に就て御尋ねになる樣御勸めして置く

商況欄　(二十八日後場)

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	—
日產	—	—
五品	—	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	—	—
鐘紡	—	—
電甲	[illegible]	—
同乙	[illegible]	—
日畜	—	—
新鄉	—	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆 九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	—	—	—
●高粱 九月限	棄	—	—
十月限	—	—	—
十一月限	—	—	—

手形交換(二十八日)　[illegible]枚　一九六、二九九、[illegible]

家庭

今日の問題　資源の愛護

代用品いろいろ（一）

カゼイン絹毛登場　溫かくて値段安し

着古した羊毛製品を再生すれば又使へるが、それとは又別に羊毛の代用品として近く市賑を見るものにカゼイン絹毛がある。このカゼイン絹毛はイタリーでは牛乳のカゼインから人造羊毛を採取する

△工業に　成功したが、イタリーは御承知の如く日本と同じやうに畜產業が餘り振はないので日本の昭和產業に對してその特許權の讓渡を申込んで來た。然るに從來昭和產業は大豆粕製造の會社であるから、大豆粕にも牛乳と同樣カゼインの含有されてゐることを知り、牛乳中に含まれるカゼインによつて人造羊毛の採取に成功したならば、大豆に含有するカゼインによつても動物質と植物質との差こそあれ、それと類似の纖維を採取することが出來ぬ道理はないとの觀點に立つて研究した結果、玆に始めて成功の

△端緒を　得たもので、時局柄國策纖維花形として近く登場することになつたわけである。これはカゼインに化學藥品を加へて紡糸液を採り幾多の藥品處理と技術とを以て紡糸を採取し人造絹毛を仕上げるもので、豆粕一瓩當り採取するカゼインは約五十パーセントで殘りは有機窒素肥料となるが、この豆粕から一瓩の人造絹毛を製造するには一瓩二分のカゼインを必要とする。しかもこの人造絹毛は羊毛、生糸のやうに蛋白質を主成分とするだけに他の人造纖維よりも保溫力が強く羊毛製品に頗る酷似し、染色もよく値段も安い強味もある。また纖維で思ひだしたが、日本紡績ではグラス・ファイバーを以て被服の原料化しようとする

△研究に　努力してゐる大體來春までには市販を見る豫定であるが、さうなれば・御婦人方のお召物でも帶でも帽子でもネクタイでもリボンでも身に着けるものは一切合財硝子で間に合はせようといふわけである。しかし今の所は工業用の蒲團、帶・保溫筒保溫板等に使用され、電氣絕緣材料として理想的のところから、蓄電池のセパレーターに利用され、又音を吸收する特徵があるので自動電話等の防音板に使用されてゐる。この硝子纖維は防水・低熱に耐へ、耐熱、耐震、耐久性に富み輕くて耐酸性を有するがためである。その他被震のゴムの代用を始め、大建築、住宅列車、艦船の空氣濾過器として換氣暖房用としての効果も認められてゐる。

秋口から多い　耳の中のおでき　家庭手當法は

醫學博士　館田直光氏談

夏から今の季節にかけて多い耳の中のおできは外耳炎といふもので、耳の入口から鼓膜迄に起る病氣です。どうして出來るかといふとこの病氣ばかりは大抵自分で作る事が多いので、つまり耳に刺戟を加へる事からおできが出來るのです。よく竹の耳かきとか、象牙の耳かきやマッチの棒で耳をいぢくる人がありますが、さういふ刺戟を與へるといふ事が病氣をつくる原因になるのです。また泳ぎや錢湯に行つて、汚い水が耳の中に入ると耳あかが溶けるために刺戟成分が出來て、耳の中の皮膚が鋭純な炎症を起します。刺戟がより強くなると、たゞれて來るか傷がつくので、その傷から化膿菌が入つておできになるのです。化膿菌もその毒の強い弱いによつて、または體力の強弱によつて病氣の強度も違つて來ます。この外耳炎は子供の場合はいたみがないのですが、大人は時に鼓膜に近い部分に出來た時は堪へ難い痛みを數日間持續する事があります。腫れるのは耳の周圍にまで及びます。病氣の性質はさう惡くないので大して心配はありませんが、手當としては、鎭痛のために內服するとか、濕布を用ひるとかの處置をすれば宜しい、要は耳の中のおできは自分で作るやうなものですからやたらと耳をいぢらぬやうに注意しなければなりません。手當は先づ二％の硼酸水で冷濕布を行ひ、耳の入口にマーキュロクローム液をつけ、硼酸軟膏又は白降汞軟膏を綿につけてタンポンしてかきます。

ス・フのお召物でも　着こなしで

ス・フの友時代が來る……不平を云ふものはないわけですが困つたと云ふやうな氣持をもつのも人情であらうといふもの。晒を五十反買つたとか足袋を百足買つたとかのナンセンスと生れて來ました。然しステープル、ファイバー現在品質も相當改善されて居りましてドイツ邊りのス・フに比較すると日本の方が强さに於て遙かに强いと云はれて居ります。ス・フだつて扱方によつては立派にお召しになることが出來ます。サテその扱方についての常識は

先づ季節物であるス・フのセルは純毛製品と違つてどうしてもだらりとなりやすいので、着付けに注意するのは勿論、仕立方もその積りで致します。先づ袂は普通より短か目にし、襟袷は衿元が厚くなりますから、バチ衿にしたはうが、着心地が宜しうございます。セルのよさは爽やかにピンとしたところにあるのでよれよれに皺のついたのは醜いものですから、必ずキチンと疊みつけ、折目正しいのを着るやうに致しませう。

着付け―先づ腰紐を選ばぬと着くづれがします。人絹はだれます、富士絹、羽二重、錦紗などもすぐ崩づれるものです。ちりめん又はモスがしまりがよろしうございます。ナフトルのやうな生地の紐のはうが却つて締めよいものです。腰紐の位置は、近頃はかなり上になつて來ましたが、セルは腰紐を上にしめますと段々丈が短くツンツルテンになつてまゐりますから、腰紐は低めに腰骨の上にしめます。紐が長すぎると邪魔ですから、結びきりいつぱいの長さにお作り下さい。

一腰がきまりましたら、次に背へきちんと筋をつけて伊達じめでしめます。中年の方は背中へ寄せて筋をつけず、脇に寄せます。帶はあまり高過ぎぬやうに致します。ス・フはケバ立ちますから、時々上前や襟廻りなどへ布を當てゝアイロンをかけ、いつもきちんとしたものをお召し下さい

それから愛國婦人會の國防色の上つぱりや女子靑年團の制服、國防婦人會員のモンペ等でス・フ又はス・フ混紡の布で拵へたものは汚れがひどくなると揮發油はきゝませんから、次のやうにして水洗ひをすると布地をいためず綺麗になります。

一、水に三十分浸して汚れをゆるめておく

二、盥に極くぬるい湯を入れて、アルカリ性の強くない上質の粉石鹸―棒石鹸ならば細く刻んで晒布に入れてふり出し、よく泡立てゝから、前の衣類を入れて洗ふ。石鹸はあまり多く使はないでもよくおちる

三、普通の木綿のやうに揉んだり擦つたりせず手指をひろげては布をつかむといふ風に摑み洗ひをし汚れの多い個所は掌でびしやびしや叩いておとす

四、洗ひ終つたものから順々に傍に用意してある濯ぎ水に入れ、なるべく石鹸を長時間つけておかぬやうにする

五、濯ぎは木綿が三回ならば四回行ひ搾り方はもみくやにしたまゝでなく、大體の形に疊んで板にのせ、兩方の掌で壓して水をきる

六、乾かす時は紐を襟の縫をのばして日蔭に干す、この際モンペ等をだらりと長く吊すと重さが下の方へ集まるので全ス・フの時は縦に伸びてしまふことがあるから御注意下さい

七、糊をつけてピンとさせる時は生麩よりも布海苔をうすめにして用ひること、糊をつけずに防水をしても布が狂はず皺も出來にくいものです、防水液は藥店にあります

八、若し洗つたゝめに袖巾や丈がひどく短くなつた場合は濡れてゐるうちに引つぱらずに必ず乾いてから手で伸ばし、萬遍なく霧をふいて乾いた布をあててアイロンをかける、アイロンは強過ぎぬこと、生乾きのものにアイロンはいけない、木綿は絹よりも熱に弱いので木綿の場合に一寸弱いなと思ふ位のアイロンがよい

九、綻びや擦り切れがあつたら見つけ次第繕ひませう

香水の常識は

目覺しい化學進步　台灣は本場ですぞ　甘美なる香料の祖先は思はざる物て

秋に入つて大部涼しくなりましたが、まだ汗ばむことがあります。この汗の匂ひを床しい香料に誰でもまぎらしたくなるものですが、さて香料の常識は案外に普及せず山くちなしといへば買はずガルデニヤといへば手を出す人や、きれいな包裝と有名だといふ丈で何の選擇もなしに高い金を出すといふ人たちが多いものです。閨房と祭壇を父母とする香料にもモードがあり近頃は日滿親善を反映した菊と蘭の匂いが日本で喜ばれ出した一方、日本調合香料を中心とするオリエンタル・タイプが從來のウエスタン・タイプと王座を爭ひ、國產香料の海外進出は素晴しく台灣はいみじくも香料島と呼ばれるやうになりました。ヘリオトロープ、リラ、ヴアイオレツト、鈴蘭、バラなどの匂ひを驚くべき日本有機化學の躍步は人工でつくり出すやうになつてゐますが、之等甘美な香料の遠い祖先は思ひもよらぬコールタールやソーダや樟腦などです。支那茶に浮いてゐる蘭に似た木犀からジャスミンと殆ど變らぬ匂ひが生れ、櫻の葉に似た煙草の甘い香りもクマリンといふ人造香料ですユーカリやヘリオトロープアイスクリームでお馴染のヴァニラなどはみんな樟腦の副產物の白油や赤油からとれるので、樟腦の產地台灣に香料島の名があるのです。天然バラ香料の本場ブルガリヤ產のものが僞物扱ひにされる位今では人工の精が自然の妙を奪つてゐます。オリンピック選手は昔手、脚に香料を塗つて元氣を出したと傳へられてゐますが、香料の用ひられる範圍はとても廣く、五割までが石鹸にあとの四割が化粧品、その中二割が香水に、殘りの一割が飮食物に使はれてゐます。安い洋酒の芳香などは大抵後から加へられたものですし、葡萄酒もギリシヤの昔から香料が加へられてゐたといひます

放送讀本（三）

アナウンサーはどうして採用するか

新京中央放送局　技術課

放送事業は組織で行はれますが、聽取者の耳に直接觸れるのはアナウンサーの聲です。演藝や講演もまた直接聽取者に接觸しますが、回數から云へば個人的には僅かなもので、年中無休で、朝から晩まで、毎日何回となく接觸するアナウンサーとは比較にならないし、その性質が根本から違つてゐます。放送局を代表して聽取者に呼びかけるのはアナウンサーのみであります。これを逆に云へば放送事業の厖大な組織はアナウンサーの聲と、慰安、教養の言葉を出すために動いてゐるともいへます、ピラミツトの

（凡て）

の線は下から上に頂點に集中する、その尖端からアナウンサーの聲が出る、それを支へる大三角形と、其廣大な底邊は、尖端を最も有效に働かす爲の機構であると云へます、アナウンサーは取りも直さず放送事業の使命の傳達者であります、その使命の重大性は今更云ふまでもない事ですが、嘗ての二・二六事件に方つてラヂオはその機構を完全に發揮し、アナウンサーの聲は全國民の不安動搖を一掃したと云はれます、まだ滿洲に於ては直接こうした重大放送はないにしても、旣に幾度か經驗してゐる防空訓練等に於ても、萬一之が

（實戰）

下に在るものとしたら、その一言一句は如何に重大な影響をもつものであるかは想像に難くないのであります、斯く重大な使命に携はるアナウンサーはその採用の頭初に於て十分精密な適性の試驗と言葉、常識について難かしい考査が課せられ、更に相當期間の訓練が與へられてその職につくのでありますがさてマイクの前に立つと批評、非難の聲は常に絕える事なく賣らされます、地名、人名の讀方言葉のアクセントから聲の感じに至るまで或は時には全然思ひもよらぬ濁島にも等しい投書まで舞ひ込むのであります、玆に於てアナウンサーたる者一應も二應も考へさせられ、如何に至難な職務であるかを痛切に感じるのでありますアナウンサーは機械でもなく凡百の事象についての學者でもなく又その道の專門家でもないのであります然し現在のアナウンサーは少くとも專門學校卒業以上の教育があり

（文化）

のあらゆる方面に一通りの理解と教養を要求され不斷の努力を怠つてはゐないのであります、今日の複雜せる社會事情や、國際關係の動向等を知らなければニュースの一行も讀めないでありませう、與へられた原稿の文字の表面を讀むのみで、その事柄を理解し得なければ小學生の音讀にも劣るでありませう、更に科學、スポーツ、娛樂等についても興味と知識がなければなりません、一層大切なのは常識であります、教育と常識が別々になつて、ぼんやり實社會をながめてゐるやうではアナウンサーの資格はないといはねばなりません

健康相談

五年間も不眠症

（問）　二十八才の靑年、約五年前から不眠症で困つてゐます。何か神妙な治療藥はないでせうか、最近新聞紙上の廣告に不眠症治療藥として色々出ますが効果がありませうか、序に體が餘り虛弱して心配ですが、何か健康を增す方法を。

（答）　五年間も不眠に腦まされるのは或は何か他に不眠を來す原因があるのではないかと思ひます。不眠症は獨立した病氣ではなく色々の病氣の時に現はれる病狀の一つで神經的原因による不眠症と身體的原因による不眠症に大別出來ます。靑年には神經系の過勞と興奮による即ち神經的のものが多く老人には身體の過勞による身體的のものが多くあります。身體的の方は神經的のものより強ひ不眠症に陷らせる危險も少く又期間も短いものであります。貴君の不眠は餘り永くある處より見ると神經的の原因による不眠症ではないと思ひます當然自覺せざる身體的原因があつて例へば、胃下垂症とか肺內淋巴腺炎などがあつて連續身體を過勞の狀態にをい場合矢張り不眠症になるのであります。睡眠藥はその種類が百五十餘種もあり多數販賣されてゐますが、不眠の原因も究めずに徒らに藥劑にのみ頼ることは一層不眠の原因を永びかせる結果となりますから先づ規律的生活は適當の運動と心の平靜が安眠への最もよき方法と思ひます。（新京中央通保健所長　醫學博士　北原英夫）

連載漫畫　傘屋のやんチャン　西ひさし

けふの番組

〔M・T・O・Y　新京放送局〕廿九日　木曜日

◇※朝※◇

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座　秩父固太郎（大連）
七、一五朝の音樂（大連）
管絃樂
一、軍隊行進曲　シューベルト作曲
二、トルコ行進曲　ベートーヴェン作曲
三「フィカロの結婚」序曲　モーツアルト作曲
四、ホンマンの舟唄　オッフェンバッハ作曲
五、圓舞曲南國の薔薇　シュトラウス作曲
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（安東）　唯一人の力　河谷正憲
一〇、二五料理獻立（哈爾濱）
一〇、三九家庭メモ（哈爾濱）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

◇※晝※◇

〇、〇一晝の演藝　琵琶本能寺　岡本錦嶺
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）
四、氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）　演藝（鮮語）

◇※夜※◇

六、〇〇子供の時間（名古屋）　お話北支だより　小池長
六、二〇コドモの新聞（東京）　村岡花子
六、二五趣味講演　世界の洋畫界　矢崎千代二（東京）
七、〇〇ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）　航空唱歌　東京＝新京　西條八十作詞　山田耕作作曲　合唱　東京瓦斯電氣工業合唱團　伴奏　東京放送管絃樂團
七、四〇講演（哈爾濱）　家庭の婦人は生活を如何にすべきか　指導　外山國彥
八、〇〇獨唱（東京）　樫葉勇
八、三〇ラヂオ時局讀本（東京）　新支那建設の巻（四）
八、四〇箏曲と歌謠曲（大連）
一、箏曲楓の花　箏高音　福永正子　箏低音　木村佳子
二、歌謠曲（コロムビア提供レコード）　想ひ出のブルース　淡谷のり子　伴奏　コロムビア・オーケストラ
九、〇〇浪花節近夜二題（第一夜）（東京）　大石瀬左衞門　富士月子
九、三九時報・ニュース・ニュース解說（東京）
氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース（哈爾濱）
一〇、四〇北滿の時間
アナウンサー　荒井（晝）上森・小澤（夜）

雄辯　十月號

◇毎年行はれる「雜誌週間」も今年は事變下とあつて特別の意義を持ち九月七日の第一日より業界はもとより新聞界、出版界にも「雜誌讀むべし」の運動が俄然烽火を擧ぐるに至つた。

◇「雄辯」十月號はこの週間中に發賣されるといふ意味もあつて特に內容にすばらしい充實ぶりを示してゐるが、本誌の如きは一般の雜誌とは異り些か青年向きといふ特色をも有してゐるので、この現象は非常に喜ばれてゐる。

◇論陣には異つた顔觸れが多く土肥原賢二中將の「大陸新經營の要諦」鶴見名譽大教授の「親日英人の大獅子吼」武藤貞一氏の「事變終結の鍵は？」等興味深いものが少くない。

◇兩手、片足のない篤學者であり人生體驗家の中山龜太郎氏の「私の步んで來た道」には傾聽すべき言が多い。

◇「ヒトラー青年團を語る」「日ソ相剋の將來を語る座談會」「支那大陸へ發展を志す人々へ」など事變色濃厚なる讀物にも深い吟味の跡が見えるのは結構である。小說陣もいよいよ完備、どこに出しても負目のない顔觸れと結構づくめであるのが嬉しい。

學芸

戯曲……

國境地區（一）

―八景―

原作　長谷川濬
脚色　藤川研一

―大同劇團日本公演用脚本―

第一景　狗聖人
第二景　王船長
第三景　黄金狂
第四景　迎春死
第五景　越境者
第六景　望子
第七景　國境地區
第八景

登場人物
陳老人（飯店掌櫃）
金山（その子）
狗聖人
李長人
タ花（その娘）
タ娟（〃妹）
王船長
楊鳳九（雜貨屋掌櫃）
孫中福（採金苦力）
徐清泉（筏夫）
曹相如（越境者）
國境監視隊員A・B・C
採金苦力、水夫、旅行者
屯の人々、屯の娘達多勢

八景に分けてはあるが、すべて一幕によつて演出さる。舞台はアムール河を對峙する蘇滿國境のある屯である。河蒸汽の船着場になつてゐる此の屯は、黒河から上航する船の着く度に活氣を見せるが、後は靜かな物寂びれた屯である。

此の屯に館子を營んでゐる、陳父子の住居を中心に起る事件である。ために舞台はバックに國境らしく蘇聯側の赤紫チラチラと對岸に見え、土手高く楊柳なびいてゐる。下手側土手上には航路標識が立つて居り、二八六とナンバーが印されてゐる。

陳の家は上手を廣間とし大テーブル椅子雜然とあり正面奥壁は土手に面し窓二つ、その下は床となり、酒瓶を並べて飲食出來る樣になつてをり、此のアンペラ床は、夜ともなれば、旅人のベッドとなるのである。下手側入口は、入口兼料理場であつて料理場を通つて店に入るのである。クド、其の他料理場にふさはしき備品一切、之も亦雜然とある。家の構造は勿論滿人家屋の裝飾に包まれてゐるが丸太棒を自由に驅使した、露西亞家屋である。屋外棚一本にも、かうした露滿情緒が濃厚である。

第一景　狗聖人

暗轉の中に、かうした情緒にふさはしい音樂が奏される。音樂にダブッテ、遠く近く汽船の汽笛きこえる

朗讀　露西亞と滿洲の境に流れるアムール河は、靜かに流れて國境生活の單調と退屈とを運命づけてゐる。時偶、黒河から上航する船と威嚇的に空射される對岸の銃聲のみが、彼等の生活の中の大きな流れとなつてゐるのである。その流域に細々と營まれてゐる陳父子の館子も船に來る人々、下りる人々と共に、河の人生を描き出してゐる。

舞台明るくなれば、炊事場で陳は大餅のメリケン粉をねつてゐる。戸口では盛んに薪を割つてゐる金山。廣間の炕床には寢轉んでゐる狗聖人。

何處からか、露西亞牧歌を奏するアコーデオンがきこえて來る。遠く汽笛

陳（ウンと腰をのばして、炊事場の窓越しに河を眺めて）船が入るな。金山

金山（薪割りに一心で聞えない）

陳（再びメリケン粉を練り乍ら）金山

金山（揮り上げた斧を、力一杯降して）ン

陳　船が入るぞ

金山（耳をすます、きこえる汽笛）ン

陳　泰安號だべ……吉拉林行きかな。

金山　泰安號（と、斧を持つた儘土手の標識に近づき上手を見る）畜生つ、泥船の上陸かッ

陳　あの船長は、呑んだくれだが、金放れが宜しい、いゝ客だぞ金山。

土手を降りる金山の姉は紅潮してゐる。折柄下手より登場するもの娘二人

娘一　金山さん

金山（無言で振り返る）

娘一　泰安號が着くね

同二　芬花さんが喜ぶよ。

金山　バカ

娘一　王船長は金持ちで

娘二　娘子を可愛がるちうよ

金山　バカッ（と斧を揮り上げる）

驚き上手に走り去る。

娘の聲　金山が嫉いてるワーイ。

金山眞立たし氣に、薪割りにかゝる。

廣間に寢てゐる狗聖人が疲れた聲で唄ひ初める。ハバシカに長靴、カザック帽のひさしの取れたのを横ちよに冠つた此の異樣な風態の老人は、滿洲の地理にくわしく、又種々な話題の持ち主であるが、屯の人々は大ぼら吹きのアル中患者と片附けてゐる。犬の樣にほつつき歩いて、分別ありげな口を利くので、本名を知る者はなく、狗聖人と呼ばれて厄介視されてゐる。

狗聖人　俺は天下の流れ者嵐か、水か、荒野の果か興安嶺の草枕、アルグン河に沐浴して、オロチンスキーに一眠り、あゝ人生は水なるか

陳（歌をきいてゐたが）金山、良い加減にやめて、奥を片づけてくれ、船が着けば發財だ。

金山　ン（と、側に割つた新を片附ける）

陳（燒餅を燒く支度をし乍ら奥に向つて）オイ、狗聖人起きろ、お前がゐたんぢや商賣上つたりだ。おい聖人。

狗聖人（ムクムクと起き上り、唄ひつゞけ乍ら、ヨロヨロと炊事場の入口に近づき）おやぢさん、そう袖にするもんぢやねえよ。今に金饒富てゝ見ろ、借金は千倍にして返すぜ、ナア、白酒一杯頼む。

陳　何を、犬野郎、駄目だ駄目だ。いろ王船長でも來たら、例のお餘り頂戴で我慢しろ

狗聖人　ふつふ……ふ。又、水ぶくれが來るかッ、（とフラフラと廣間の椅子に腰を降ろして）酒、酒はいゝもんだぞ、俺だつて昔は、ハルビンのキャバレーで、肉付きの良い娘を膝に乗つけて、一等のシャンパンを抜いたもんだ。シューッと泡の立つ奴をね、かういふ具合に、ポン、シューッとね。

あつもり草

木下笑風

よぢ登る山なぞへ咲き競ふあつもり草の花
根深き山苔を取り山土のまゝあつもり草を籠へ
遥かあなたに雨降りそめ木影なき山べあつもり草咲き
熊ヶ谷草とあつもり草共植の鉢を窓べに
あつもり草花の色澄みどこやら夏鶯なき
山を登り山を下り又登る山べあつもり草の花
首のさきにも足のさきにもあつもり草の花咲きだまつてゐればだまつてゐる程おかしい顔であつもり草の花
こちらから物を言へば返事するだけで默つてあるくあつもり草の咲き
一籠のあつもり草を抱へさせ露に濡れし白靴重く。

初秋の行旅（五）

姚　慕

三　騾馬の背で

翌日出發の時、空はまだ暗かつた。私が乗つたのは一匹の黒い騾馬で、妻が乗つたのは灰色の驢馬であつた。ゆつくりとまだ眠つてゐる街を通つて行つた、後方の莊門を大騾で叫んで開かせ、×城へ向ふ大きな路を進んだ。峠を振りかへると、灰色の堡が漸次ぼんやりとした曙の色の中に消えて行つた。

初め進んだのは狹い砂利の道であつた、灰黒の耕山が前にあつた。道傍の柳の綠が顔を撫でた。畜類はのそのそと歩いた、二人のひよろ長い騾夫は後ろから跟いて來た、そして歩きながら鞭を振ふのだが、どんなに叱りつけても畜類は少しも足を早めはしなかつた。

「もう少し早くやれよ！」私達は幾度となく催促した

「路は遠いですよ、獸は早くは走れません」

騾夫はゆつくりと答へた。

「一時間に十里歩けば、×城には晝頃には着くでせう」

このやうにして至極のどかに十餘里の路を進んだ。一つの村で更に一頭の白い騾を雇つた。老張がそれに乗つた。私達は淋しい村を通り抜け、濟く淺い河道を渡つた、ほの明るい朝の光の中に、遠い山の姿、近い所の樹の色、放牧してゐる黄色い牛、車を押してゐる物賣り、何れも強い爽かさを持つてゐた。

私達の乗つてゐる畜類には鐙が無かつた。木の鞍の上に一つぱい糠をつめた布の袋が置いてあるだけだつた、その上に兩股を開いて掛けた、初めはまだ何とも思はなかつたが、やがて辛くなつて來た。それから横坐りに掛けることにした、騾は實際靜かに進んだ、長い間北京山西に在つて經驗したあの輕快さを思ひ出してやりきれなかつした。

しかし畫に描いたやうな沿途の景物は結局愛すべきものだつた。幾つかの山を廻り、しかも自分が高山にゐるやうな氣はせぬ。私達は狹い山邊の路を廻つた、途中には色んな形の岩の間を谷川が流れてゐる。振り返るともう田野は何處なのか判らない。はじめに通つた山はさう高くはなかつた、したたる綠、まるまるとして起伏してゐる、江南で見慣れてゐるやうなあんな滑らかなものではない、稍高い山は山膝に蜿蜒と灰色の土壘が續いて居り、そして又頂上に聳え立つていかにも北方の雄姿たるところを見せてゐる

日日狂歌

无志幾

三急行列車
日のひかりさし出た後にはとが飛びぱつぱとつゞく特急あじあ。

あじあ無錢乗車
滿洲に薩摩の守がお出でしは名を改めて亞細亞忠度。

流送旅窓

●●●賀宴情景●●●

寬城子住人奥一君の令妹が結婚しその賑かな披露宴があつた▼羽織袴でひかへてゐた奥先生、やがてアルコールが廻る程に「この袴は借り物でね、俺は汚しちやいかんと思つて心配しとるんぢや」とあつてその袴をまくり上げ狼又を覗かせるといふ奮振り▼これぢや奥君のやがて實現もしやう結婚披露の際はどんなもんぢやろとたのしく豫想せしめるものがあつた

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲經濟情報（九月號）「滿人商店の組織に就て」その他時事、調査、資料等を掲載（新京西四道街十二號、日滿實業協會滿洲支部　十五錢）

バリゲキ欄

滿人文藝評論家へ

―派閥的小論爭を戒める―

滿人文藝界に於いて近時文藝評論が盛んになつて來たことは大いに喜んでよい。しかしまだ依然として、派閥的に小さな問題をとらへてくだらぬ論爭を繰返すといつた弊風が殘つてゐるやうである。これは甚だ遺憾な事だと思ふ。

もつと文學の本質的な問題について論じていいではないか。また作品批評なども宜しく小主觀を離れて具體的に論評すべきではないか。個人の問題についての揚げ足とりや、妙に氣取つた文人的隨筆風の評論とかは避くべきである。

文藝評論の嚴正！この事を滿人諸君に切望したいと思ふ。（大内隆雄）

先進日本に魁けて 航空觀象台出現

中央觀象台を交通部に移管

"空保安"に完璧布陣

満洲國内の商業航空路線が開拓されて漸く六年にしてその延長實に一萬餘キロ、これに就航する飛行機はロックヒード十四型、ダグラスDC二型、AT型、タイフン、ユンケル等々世界有數の優秀機揃ひにかゝはらず正確完全なる商業航空の使命を達成し得ざる狀態に鑑み満洲國交通部航空科にてはこれが最大原因たる航空氣象觀測の完璧を期すべく豫てより鋭意調査研究中のところこの程成案を得二十七日の國務院會議にて審議の結果康德六年一月一日を期し實施することに決定した、即ち從來満洲國の氣象觀測は産業部の所管に屬するが故に最も正確敏速を要する航空の實際には些のみ重きを置き得ざる立場にあるため氣象を唯一の頼りに行動する飛行機の運航には極めて危險を伴ふのみならず、折角開拓した定期航空の如きも缺航勝ちとなり一般の不便も亦尠くないので交通部航空科においては航空保安施設の第一着手として中央觀象台の交通部移管につき努力の結果茲に漸くその實現を見るに至つたものである、これにより中央觀象台は航空觀象台として專ら航空氣象の觀測を掌り全満五十餘箇所の觀測所を動員して數分置きに各その地の天候の狀況を定時放送し或は機上無電から行先地の天候を聞かれた場合は數分前に觀測した正確な氣象を報知するといつた工合に丁度盲導犬が盲目を導くやうに飛行機を安全に根據地に導く役目をつとめることゝなるのである、この施設は獨逸あたりでは夙に完備してゐるが東洋に於ては先進國日本と雖もまだその域に達せざるとき新興満洲國が進んでこれを實施するに至つたことは満洲航空事業の劃期的躍進であり溌溂たる國威を世界に發揚するものと云へる

施設の根本となるもの 内海航空科長談

満洲航空觀象台創設の當面の責任者として兩三年苦闘をつゞけた交通部航空科長内海二郎氏は語る

この問題は僕の畢生の仕事として三年間奮闘しただけに非常に愉快だ、關係方面が廣範圍に亘るので仲々早急にはかどらず苦心もした僕の計畫せる航空保安施設の第一課程が終つたばかりであるが、すべてはこれが根本となるのであるから今後は順調に進展するであらう【寫眞は内海科長】

航空ダイヤ一部改正 十月一日から

満洲航空會社では十月一日を期し航空時間の一部改正を發表した、それによると今回の改正は大連新京線、哈爾濱満洲里線、哈爾濱北安鎭線、新京牡丹江線等極めて小範圍に止め全面的改正は目下組立中の獨逸より購入した十人乘優秀旅客機ユンカー八六型の就航を俟つて行はれるものと見られる、なほ今回の改正により特記すべきは新京牡丹江線は從來一週三往復のところ貨客の激増に伴ひ火曜日一往復を増加した一週四往復となしたこと、新京佳木斯富錦線は佳木斯に止め別に佳木斯寶清を經て富錦に至り佳木斯に復る循環線となしたること等である、改正各線の發着時は左の如くである

大連奉天新京線(使用機隼號)毎日運航

▲往航大連發午前八時、奉天着九時五十分、同發十時五分、新京着午前十一時二十五分

▲復航新京發十一時三十五分奉天着午後十二時五十分、同發午後一時五分、大連着午後二時四十五分

哈爾濱満洲里(使用機タイフン)

▲往航(火、金)哈爾濱發午前九時三十分、チ、ハル着午前十時五十分、同發午前十一時、ハイラル着午後十二時五十分、同發午後一時満洲里着午後一時五十分

▲復航(水、土)満洲里發午前九時三十分、ハイラル着午前十時二十分、同發十時三十分、チ、ハル着午後十二時十五分、同發午後十二時二十五分、哈爾濱着午後一時四十五分

佳木斯寶清、富錦佳木斯循環線(使用機三M)

▲往航(月、水、金)佳木斯發午前十一時、寶清着午後十二時五分、同發午後十二時十五分、富錦着午後一時、同發午後一時十分、佳木斯着午後二時五分

▲復航(火、木、土)佳木斯發午前十一時、富錦着午後十二時、同發午後十二時十分、寶清着午後十二時五十分、同發午後一時、佳木斯着午後二時五分

哈爾濱北安鎭(使用機タイフン)毎週土曜日一回

▲往航哈爾濱發午前十時、北安鎭着午前十一時十五分

▲復航北安鎭發午前十一時三十分、哈爾濱着午後二時五十分

新京野球聯盟から 國防献金寄託

入場料二百八圓卅錢本社へ

新京野球聯盟では去る十八日と十九日の兩日西公園グラウンドで獻金野球を催し、一般からは入場料を五十錢徴收し各チーム後援會券所持者も獻金の趣旨に贊同會場備付の獻金箱に應分の入場料を入れることゝした結果、二百八圓三十錢を得、二十八日主催者から本社へ寄託して來たのでその手續をとつた

矢野サーカス 傷病兵招待

新京頭道溝で目下開催中の矢野サーカスでは廿八日午後新京陸軍病院の傷病將兵百五十名を招待して慰問した

兒童作文を通じ 家庭防犯策確立

盜難期に備へ首警初の試み

首都警察廳司法科では管下の盜難防止のため警民一致を各家庭に呼びかけ幾度か警告、注意を促し家庭防犯の實を擧げるべく努力して來た、然し依然として被害頻々たる實狀にあり、更に多季の盜難季節に直面してこれが對策に腐心しつゝあるが、その一案として市内各小學校側と連絡、各校上級兒童から家庭における盜難豫防の僞らざる實狀を作文を以て募集し優秀者には賞品を贈り併せてこれ等作文を通じて家庭内における防犯對策の具體的狀況を知り最も有効適切なる對策を確立しやうと言ふのである、目下防犯股で具體案考究中であるが、兒童を通じた防犯對策は初めて試みられるものであるとゝもにそれが眞實性を持つものであり意外の効果もたらすであらうと注目されてゐる

新京東京へ八時間

大空の豪華サロン 南へ、スピード満喫

=(中)=

新京飛行場を午前七時五十分に離陸したロックヒード大井號は高度一千五百米白銀の鵬翼に旭光を浴びて初秋の満洲野を時速三五〇粁の高スピードで南進を續ける、地上は豐穣の黄金一色、空は琉璃紺の日本晴れだ、機械萬能の米國が四年間の經驗を基礎とし米國以外の世界各國におけるエレクトラ機の航空輸送上の實際使用狀況を參考として完成せる十四型は製造に入るに先だち各種の風洞實驗を實施し或は又實大構造試驗品の破壞實驗を行ひ或は又現在使用中の同型式の機體の特質をも充分に考慮し更に新らしき試みとしてファウラー下翼、造付燃料油槽、中翼型式等を有し双發全金屬應用外皮構造中翼型式を採用し、また二重垂直尾翼式單桁構造等設計上特筆すべき特長を具備し絶體的信頼を先づ與へる。

□　□

客室に至つては最大幅員一六七〇、高さ一九〇〇、十一個の座席を配し各座席はいづれも大型の調整式倚掛椅子で最も座り心地のよいマーシャル發條が入つてゐて美しく被装してある、各座席の側部には大型の窓があり、窓の上部には給仕呼出ボタン、讀書用電燈が設備されてゐる、此電燈は他の乘客の睡眠を妨害しないやうに考慮し室内一般の照明は前後部天井の照明燈にてなされてゐる、胴體の左右側各座席の頭上には外氣の空氣取入口がある、この換氣法は室の上方にあたつて客室の全長に亘り設置された二本の導管より成り空氣調整器は各席に一組宛氣導管に取付けてあつて空氣出口は旅客が其中央筒先を一寸捩れば空氣が所望の方向に吹き出して來る裝置になつてゐる。

□　□

吸入口から客室導入管に至る空氣通路には音響濾過器を附して外部の不愉快な雜音を除去する如く裝置され特に室内の防要裝置にはロッキードの設計者と防音裝置の專門家との適切なる協力のもとに各種の實驗を行ひ客室内騒音を巡航時僅かに七七デシベルにまで低下せしめてゐる(米國音響學協會の標準)從つて室内はプルマン寝台車のそれ以上に極めて靜穏快適なる飛行が樂しめるのみならず從來の飛行機に見た嫌な振動が少しもないため飛行中自由に書信を認めることの出來ることは商業航空としての使命を遺憾なく發揮せるものと云へる。

□　□

客室の後部には化粧室があり、洗面器用水槽、大型鏡、タオル掛、用紙入れ、給仕ボタン等が整へてあり、此室の換氣には特に留意し惡臭の客室に流入するが如きことは絶體にないやうに設計されてある、給仕席の側にはバウエルアンドブラックの救急箱が備へてあり少し位の病氣には直ちに間に合ふといつたやうに到れりつくせりの設備は一流大ホテルのサロンにも遜色なき豪華版である、明菓の氣の利いた朝食とインキの香新しい本社朝刊が膝の上に配られるなど大空と思へぬサービスに退屈も旅愁もふつ飛んで終ふ。【寫眞は豪華な客室の一部】

市内小學校(日本人側)對抗 陸上体育大會

十月三日西公園運動場擧行

市内七小學校對抗の第一回新京日本小學校聯合陸上體育大會は來る十月三日午前八時半より西公園競技場で擧行されるが、各學校共優勝目指して猛練習中で男子手球、女子排球豫選は二十八日西廣場、白菊、八島三校で行はれ、優勝候補八島校は豫想の如く雙方共に勝殘り、當日手球は三笠校、排球は櫻木校と決戰することゝなつた

◇男子手球

第一回戰

八島校 3—0 室町校

櫻木校 4—0 順天校

白菊校 8—2 西廣場校

第二回戰

八島校 7—2 櫻木校

三笠校 2—1 白菊校

◇女子排球

第一回戰

西廣場校 2—1 順天校

櫻木校 2—0 白菊校

三笠校 2—1 室町校

第二回戰

櫻木校 2—0 西廣場校

八島校 2—0 三笠校

尚大會當日は入場式に引續き左の如きプログラムで競技を展開する

1建國體操三年以上　2學年別個人競走(一、二年五十米、三、四年八十米、五年以上百米)　3ボール投　4綱引　5女子排球決勝八島對櫻木　6男子手球決勝八島對三笠　7學年別繼走(三、四年五百米、五、六年及び高等科千米)

被服厚生研究會の ス・フ對策講演會

今夜七時から西廣場俱樂部で

被服厚生研究會主催、満洲國防婦人會新京支部、大新京日報社及び本社後援の「ス・フ對策大講演會」は二十九日午後七時から西廣場満鐵社員俱樂部で開催される、被服問題に就て、新興織物の取扱ひと新洗濯法と題し、文部省被服指導員、東京和洋女子、被服厚生研究會講師山崎敏一氏が熱辯をふるう上に土產品を贈る入場者は婦人に限り幼兒同伴は遠慮して欲しいとのことである

圖書館長會議

治外法權撤廢後最初の全満圖書館長會議は廿八、廿九兩日に亘つて國務院會議室で行はれるが、その第一日廿八日は午前九時から民生部側張社會司長以下關係各科長、地方側片岡奉天圖書館長以下六十名出席裡に開會された、會議は吉本民生部事務官の開會の辭に始まり張社會司長の訓示の後議事に入り午前民生部提出の懇談事項、午後圖書館側提出事項にき夫々協議を進めた會議第二日には「満洲國出版事業に就て」日満文化協會杉村主事「東洋の分類法と西洋の分類法に就て」[illegible]吉教授「國立文化機關設立に就て」民生部竹村事務官の三講演があり、終つて出席者の懇談會を行ふ豫定

郵政生保創始記念附印

十月一日は満洲國郵政生命保險創始記念日に當るので中央郵政局では一日から五日まで左の如く記念日附印を使用することになつた【寫眞は記念スタムプ】

△使用方法(イ)引受消印 料金完納の書狀並に希望により局窓口に御差出の郵便葉書(同一市内發着のものを除く)に對し引受消印致します(ロ)記念消印 料金完納の二分以上の郵便葉書並に二分以上の郵便切手を貼付したる物件に對し記念消印の需に應じます

亡夫人忌明に國防献金 山田楠太郎氏

市内長髮街義和胡同電々社宅四六ノ一、電々無線通信士養成所職員山田楠太郎氏は二十八日先に亡くなつた夫人艶可さんの三十五日忌明にあたり時局柄香奠がへしを廢し國防獻金を行ひ返禮にかへ故人の冥福を祈りたしと金一封を本社へ寄託したので直ちにその手續をとつた

行倒れか？

牛島少年死因

去る廿六日午後七時頃三宅牧場裏草叢に死體となつて發見された鐵道北范家屯居住古物商金聖鋼長男新京普通學校一年生金潤璘(八才)の死因については首都警察廳及び所轄順天署で隆起となり實地檢證及び死體解剖を行つたが、依然として確證を握るに至らず他殺か、行倒れか事件は謎に包まれたまゝ廿八日に持越されたが、既報の如く廿七日満鐵醫院塚本院長の解剖の結果同人は健康體であり、輕微なる背部及び腰部外傷あるもこれは死後のもので、また胃袋に殘つてゐる馬鈴薯によつて餓死ではなく、それかといつて毒死の痕跡も認められず、勁部の斑點は扼殺によるものではない同死體には何等犯罪關係のまつはるものはないと云ふ見地から司法科は行倒れに傾いて來た、即ち同人は胸腹の皮膚の青色が稀薄なる點より見て低腦兒型でありフラフラと家出したまゝ行倒れ附近の家で靴を脱がし擔ぎ込んで手當をしたが、死亡したので係合ひになるのを恐れ、死體を同牧場に持運んで遺棄したものではないかとの觀測を下し、目下少年の足どり及び死體遺棄者を調査中である

本年度第一回煤煙防止委員會

國都煤煙防止委員會では目前に押し迫つた冬期の煤煙防止對策のため來る十月三日市公署に於て委員會を開催活動を開始する事となつたが、本委員會は本年度第一回のもので缺員中の委員の補充並に本年度事業計畫等協議する筈である

準硬式野球 準々決勝に入る

本社主催、三協後援第二回準硬式野球大會は愈々準々決勝に入り九回戰となり、第一戰實業俱對司法部は二十八日午後四時五十五分より中銀球場で審判小川(球)仁戸田、井口、前田(壘)四氏で擧行、八對二で實業俱勝つ、閉戰六時三十分

實業	0	0	2	1	2	2	1	0	0	8
司法	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

[illegible]

茨城教育視察團

茨城縣教育視察團は二十八日午後二時着あじあで哈爾濱より來京愛國ホテルに入つた、市内見學の上三十日午前八時發ひかりで奉天へ向ふが一行氏名左の如し

土浦農產學校長藤平與三郎、鹿島農學校長山田悌[illegible]、[illegible]小學校長竹野[illegible]、横瀬善市、筑波郡小田小學校長酒寄撲男、久慈郡幸久小學校長大内清、新治郡柿岡農業青年學校教諭渡邊武夫、多賀郡平潟小學校訓導三浦喜内、猿島郡森戸小學校訓導長島甫武、稻敷郡朝日小學校訓導石塚昌雄、行方郡麻生小學校訓導高崎富三、筑波郡十和小學校訓導糸賀一郎

中央通署岡本司法主任の主なき机の上に置忘れてあるメモ、何の意味も無い線がなぐり書きしてある中に殘つてゐる横文字、メランコリイとオプテイミズムが判讀される▼最近の多種多様な事件續發に頭を惱ましながらふと筆を走らせたものだらう、成程最近の狀態では悲觀したり樂觀したり憂鬱にもなるだらうが▼そこは市民が安心して眠れる様にするお役目、あまり樂觀的にもならず、といつて憂鬱にもならない様にしつかり頼んまつせ

天氣と氣温

けふの天氣　南西の風曇り小雨模様

きのふの氣温　最高二一度七　最低一二度〇

戰爭と英雄 面白いその考へ方

ナポレオンの戰場に於ける移動圖書館はあまりにも有名な話である。奈翁は青年將校時代からどんな戰に出ても、ポケットに一册の新刊書又は雜誌が秘められてゐたものだその故に彼はかう言つてゐる

戰爭だからこそ新刊書や新刊雜誌が必要なのだ。なぜならば、熱中してゐるために、ともすれば世の進歩から遅れがちになる。戰爭も將兵も世の進歩と共に進まねばならないが、戰場の將兵たちは、讀書によつて鼓舞をいよ〱僕に燃え上らせば、それが即ち戰勝への原動力となる……

戰爭に雜誌の効用が如何程必要であるかは、ナポレオンの言を俟つまでもなく、今事變に於ても第一線の皇軍が、特に士氣を[illegible]ひ合ひで[illegible]の雜誌を見てゐることでもわかる。●

戰爭の形態が武力の外に經濟及び思想の兩戰を含む近代戰に於て雜誌の價値は益々高く、その使命は益々重大となつて來た。

若殿膝栗毛（百二十九）

中川雨之助 作
竹 む 一郎 畫

親身の情

「さて／＼飯炊加の奴、若様お一人だから、そのやうな寛仁大度のお情にあづかることが出來たのだ。若し我々兩人、おそばに居合せたものなら、その場を去らせず、眞ッ二つに叩き斬つてしまふのでした」といつて、殘念さうに腕を撫でる。」

例によつて懸隔をきめ込むのである。これが此兩人の御愛嬌である。

長七郎、肚の中で笑つて、テンで問題にはして居ない。

それから間もなく、一行は旅宿へ還つて來た。

◇

お供には逃げられる。御駕籠付は無くしてしまふ。蛇蝎捕らずとはまつたく疾風の市松の事だつた。

おまけにその市松、路銀の行方を尋ねて、吉田の城下へ這入つて、或る安宿へ轉がり込んだまではよかつたが、その眞夜中から、ひどい發熱がして苦しみ始めた。

それは、この間、天龍川へ飛込んだ時、河底の石へ、激しく膝頭を打付けた。その時は、さほど痛いとも思はなかつたのに、打ち處が悪かつたとみえて、俄に疼き出して來た。それがなか／＼、ちつとやそつとの痛みで無い。さすがに氣丈な男だが、夜どほし膝坊主を抱へて、ウン／＼唸りながら、のた打ち廻つて苦しんだ。

あくる朝は、げつそりと痩せて一夜のうちに、見違へるほど憔悴してしまつた。

その上、醫者に掛ることは愚か宿賃も、三日となると、支拂ひもむづかしい始末であつた。

彼はたう／＼宿を立たねばならなかつた。腫れた膝を、杖に縋つて、跛引き／＼歩き出した。

「何國へ行からにも、金は一文も無えし、間誤々々すりや、野たれ死だ……」

彼は、或る四辻に佇んで、暫く思案に沈んで居た。

「あぶねえツ、危ねえか。俺をぼんやりして居やがるんでえ」

横から御車を曳いて出た男が、怒鳴りながら目先を突飛ばして行つた。

突飛ばされて、ヨロ／＼と蹌け ると、足元に寢そべつて居た尨犬が、牙を剝いて、ワン／＼と凄まじい勢ひで吠えついた。

まつたく踏んだり蹴つたりの市松であつた。

病は人の氣を弱くする。殊に市松のやうに幼少い頃から、病のやの字も知らなかつた男は、餘計に病氣負けをしてガツタリしてしまふ。

さうなると、冷たい世の中といふものが、除々と眼に見えて來た。

彼がどんなに苦しんで居ても、振向いても見て呉れないものは、敢て荷車挽や、道端の尨犬のみでは無かつた。世の中の人、總てがさうであつた。

そこで、彼の淋しい寂しい心の底に芽生えて來たのは、親身の情といふことであつた。

つまり、故郷池田の父や、妹が急に戀しくなつて來たのだ。父や妹の手で、介抱がして欲しかつたのだ。親、兄妹でなければ、親身にして呉れるものは無いと、つく／＼思はれて來たのである。」

やがて、再び遠州を指して、とぼ／＼と辿つて行く彼の姿が見えた。

吉田から、天龍の對ら岸の池田の里まで十里はある。」

その間を、病苦と飢とに惱みながら辿つて行く市松は、涙を呑むよりも辛い艱難を嘗めた。

そして、どうやらかうやら懐しい郷里、わが家の軒に辿り着いたのは、夜の五ツ下りだつた。

その夜は戸外に行燈も點つて居ないし、家の中も、空家かと思ふほどシーンとして居つた。

市松は、暗い軒下で、チツト躊躇つて居た。」

もう家へ來たといふ安心で氣が緩んで、今にも杖と一しよに、倒れてしまひさうだつた。」

コト／＼といふ物音が、家の中から微に聞えて來た。